

# 督促手続オンラインシステム

## CSVデータ仕様

令和2年07月

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 改訂履歴

改訂年月	項番	頁	改訂項目	改訂内容	備考
令和2年4月	-	-	-	新規作成	
令和2年7月	6	-	(4)債務者情報の管轄について	「管轄裁判所コード」の条件と設定値の見直し	
令和2年7月	6	-	(5)法定利率との比較照合 (6)支払督促申立て時の警告について	対象類型や条件を新システム向けの内容に見直し	

# 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

## 1. CSVデータ仕様概要

申立内容を設定した電子ファイルを事前に作成し、複数申立用インターフェースを用いて送信することで複数件の支払督促申立てを1回の送信で行うことができます。

仕様項目	仕様	備考
ファイル名	任意のファイル名.csv	ファイル名は16バイト以内の半角英数字としてください。 拡張子は必ずcsvとしてください。 上記条件の範囲内で自由にファイル名を設定できます。 (例:20051101.csv)
ファイル形式	CSV形式	データ間を半角カンマ(,)で区切ります。 (Microsoft Excelを使用してCSVファイルを作成すると不正な形式となります。)
ファイル内容	ヘッダ部, 申立書本体部, フッタ部に分けて記述(下図)	1ファイル当たり最大300件の申立てを一括して設定できます。 1ファイル内に複数の事件を順不同で設定できます。

### ※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項

以下①, ②のファイル内レイアウトが変更となっており, 更改前のレイアウトで作成した場合, 新システムで複数申立てを実施することができません。新システムで複数申立てを行う場合, 本CSVデータ仕様書に記載のファイル内レイアウトでCSVデータを作成してください。

#### ①【対象:全類型】

該当箇所:「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」 データNo16~18

- ・訴訟係属庁指定有無コード
- ・訴訟係属庁郵便番号
- ・訴訟係属庁住所

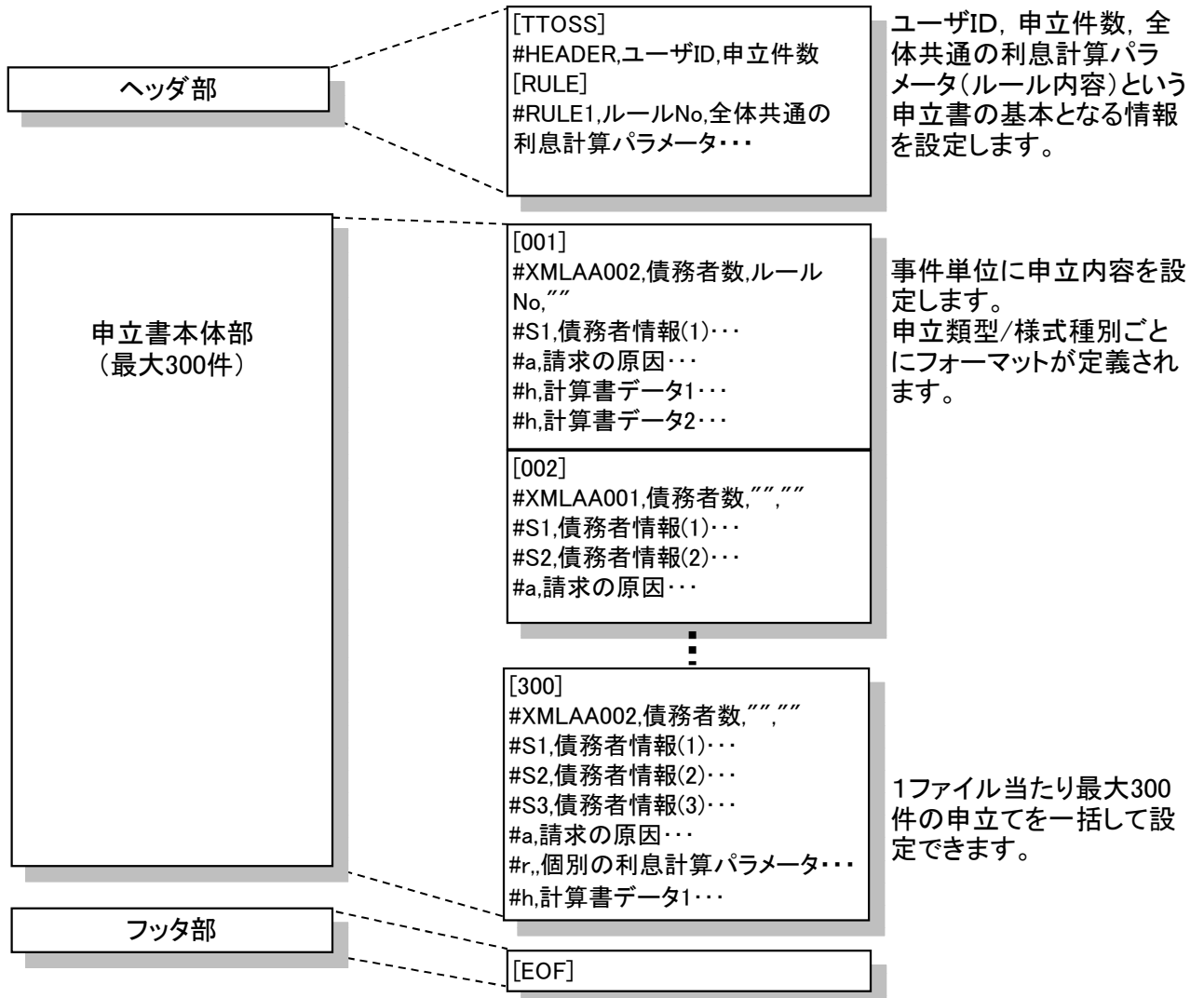
#### ②【対象:貸金2】

該当箇所:「様式IDごとの個別申立て情報(無利息期間指定)」 データNo1~11

- ・識別子
- ・無利息期間指定開始日(1~5回目)
- ・無利息期間指定終了日(1~5回目)

## 2. ファイル内レイアウト

ヘッダ部, 申立書本体部, フッタ部に分けて記述します。申立書本体部には最大300件までの申立てを記述できます。



## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 3. 凡例

#### (1)用語の説明

用語	説明
CSVファイル	最大300件からなるファイル。送信単位です。
CSVレコード	CSVファイル内の行。改行コードまでのデータの集まり。1事件は複数行より構成されます。
CSVデータ	CSVレコードのカンマとカンマの間の値。 「固定値」および「設定値」に大別します。(「(2)CSVデータの種類」を参照願います。) CSVファイル内に設定する必要があります。
空データ	設定値がないことを意味します。空データ部分には“ ”を設定します。 (なお, “ ”は全角スペースが1文字設定された状態を示します。)
様式/様式ID	支払督促申立ての種類を示します。 本システムでは「4. 対象様式一覧」に示す様式が利用可能です。
利息計算パラメータ	貸金型のうち、別表として計算書を伴う様式に対して、各々設定できます。 利息計算パラメータには2種類の設定方法があります。 1つのCSVファイル内で同じ利息計算パラメータを使用する場合にはヘッダ部に設定します。 個別の事件に設定する場合は申立書本体部の各申立項目で設定します。 ヘッダ部と申立書本体部の両方に設定がある場合には、申立書本体部の設定が優先されます。
計算書データ	申立書本体部のCSVレコードの一種。 貸金型の2種類の様式の申立書本体部(計算書)に設定する、「貸付年月日と貸付額」及び「支払年月日と支払済み額」を指します。 本システムでは、設定された利息計算パラメータ及び個別設定の計算書データ(複数行分)、約定利率、法定利率、履行遅滞に陥った日の値等を元に、計算過程の残元金等の金額及び合計行を自動計算します。 ただし、通信料型の計算書は、合計行も含めて設定値とします。
利用明細データ	申立書本体部のCSVレコードの一種。 利用明細書を要する様式の申立書本体部に設定する利用年月日と商品名や代金等を示します。 なお、合計行も含めて設定値とします。
利率	法定利率と約定利率に対し、前者はシステムが自動設定し、後者はCSVデータとして設定します。 法定利率に関しては、「6. 形式チェック仕様<法定利率との比較照合>」を参照願います。
事件No	CSVファイル1ファイル内の申立書本体部(最大300件)にてカウントされる区切り[001]~[300]。 「受付結果確認詳細一覧画面」における「データ通番」と対応します。
データNo	「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」の1列目に示す、各レコードの先頭からのデータの位置です。 「5. CSVデータ仕様詳細」での「データ1」、「データ2」・・・の数字と同じ意味です。
コード	CSVデータの一種。 本システムで定義された数値。各値の意味は「7. コード一覧」を参照願います。
申立日	一括申立てCSVファイルを変換処理した日付。 申立日はシステムで自動設定しますので、ユーザが指定する必要はありません。

## (2) CSVデータの種類

種類	設定例	説明	注意点
部の区切り (固定値)	[TTOSS] [EOF]	ヘッダ部とフッタ部を表す文字です。	全て半角です。 英字は大文字とします。 同一行に他のデータを設定できません。 [TTOSS]はファイルの先頭行に、[EOF]はファイルの最終行に設定します。
	[RULE]	計算書データに対してファイル内で共通となる全体の利息計算パラメータを設定します。	
	[001]	事件Noを示します。事件ごとの先頭に[001]~[300]を設定します。	
識別子 (固定値)	#HEADER #S1 #a	CSVレコードの種類を定義します。	行の先頭に設定します。#からはじまります。 2文字目以降は全て半角英数字です。
データ (設定値)	"12345" "アイウエオ" "20040830"	実際の申立て事項です。	""(半角ダブルクォーテーション)で囲います。 ""内は全角文字または半角英数字です。 ""(半角ダブルクォーテーション)自体を含むデータは使用できません。 空データであっても""の設定が必要です。 文字コードはSHIFT-JISを用います。 (以下の<文字コード>を参照願います。)

## &lt;文字コード&gt;

(1)1バイト文字コード・・・「ASCII 及びJISX0201」文字コードを使用します。(但し、半角カナは使用しません)

(2)2バイト文字コード・・・「JISX0213:2004」文字コード(JIS第1水準漢字、第2水準漢字)を使用します。

(Windows機種依存文字や特殊文字、罫線素片、外字文字は使用禁止とします)

(ただし、機種依存文字の内、ローマ数字は I II III IV V VI VII VIII IX X (ShiftJISコード:0x8754~0x875d)のみ使用可能です)。

## (3) データの種類

属性	文字種別	設定例	データ分類	備考
9	数値 (半角数字 0123456789)	"10000"	金額等	金額はカンマ無しです。 前0は省略します。 単位は全て「円」です。
		"1234567"	郵便番号	郵便番号はハイフン無し7桁です。 (事業所の個別郵便番号のうち、非公開のものは使用できません。代わりに一般の郵便番号をご使用ください。)
		"12345","6789","0123"	電話番号	電話番号はハイフン無しで局番1、局番2、番号に分けます。
		"1"	コード等	「7. コード一覧」を参照ください。
X	半角英数字記号	"#r"	識別子	識別子の場合には先頭に"#"が必要です。
		"29.2"	利率	小数点が必要です。 (整数の利率の場合は小数点は不要です)
		"123-45AB(6ab)"	整理番号等	半角の英数字及び()-を使用します。
		"A-1234Z(001\$a5678)"	商品	記号はJIS X0201の範囲です。
		"123,456%"	原契約の内容、特約、代金支払方法	半角の数字及び半角の",","%"を使用します。
N	全角文字	"申請 太郎"	日本語文字列、フリガナ等	氏名の場合には姓名の間に全角空白1文字を設定します。 (注)全角カタカナと限定されている場合は、「(4)全角カタカナで入力可能な文字」に記載されている文字が入力可能です。

YYYYMMDD	日付 (半角数字 0123456789)	"20040921"	日付(年月日)	YYYYは西暦です。 桁数固定で前0が必要で す。
----------	----------------------------	------------	---------	---------------------------------

(4)「全角カタカナ」を入力する項目で利用可能な文字  
(例:【貸金2】請求の原因における「カード名称」など)

種類	文字
ア行	アアイウエエオオ
カ行	カカキキクケケココ
サ行	サザシジスズセゼソソ
タ行	タダチヂッツツテトド
ナ行	ナニヌネノ
ハ行	ハババヒビビフフブ ヘベベホホホ
マ行	マミムメモ
ヤ行	ヤヤユユヨヨ
ラ行	ラリルレロ
ワ行	ワワラ
その他	ンヴカケ
鍵括弧	「 」
円記号	¥
コンマ	,
ピリオド	.
丸括弧	( )
マイナス	-
スラッシュ	/
スペース	全角スペース
長音記号	ー
ドット	.
英字(大)	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
英字(小)	a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
数字	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 4. 対象様式一覧

支払督促申立てにおいて対象となる様式及びCSVデータのフォーマットの区分となる様式IDの対応一覧を以下に示します。  
 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表は「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」を参照願います。

様式ID	申立類型 (事件名)	様式種別	別表	本システム での略称
XMLAA001	貸金型 (貸金請求事件)	貸金型	なし	貸金1
XMLAA002		貸金型(計算書引用)	計算書	貸金2
XMLAA013	求償金型 (求償金請求事件)	連帯保証(根保証型)	なし	求償6
XMLAA041		連帯保証(一般)	なし	求償7
XMLAA014	売買代金型 (売買代金請求事件)	売買代金	なし	売買1
XMLAA042		売掛金(一般)	代金明細	売買5
XMLAA018	通信料型 (通信料請求事件)	通話(1回線または契約者単位) (注1)	計算書	通話1
XMLAA036		通話2回線	計算書1,2	通話2
XMLAA037		通話3回線	計算書1,2,3	通話3
XMLAA038		通話4回線	計算書1,2,3,4	通話4
XMLAA039		通話5回線	計算書1,2,3,4,5	通話5
XMLAA040	複合型 (通信料等請求事件)	通話(5回線まで)+個別信用購入あっせん(6契約まで)	計算書	通話+立替

注1:「通話(1回線)」と「通話(契約者単位)」の様式IDは共通です。  
 どちらの様式であるかは、請求の原因の「代表以外の回線数」の値により識別します。

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 5. CSVデータ仕様詳細

#### (1)ヘッダ部

##### ①[TTOSS]

次の1行のみです。必須です。

データ1(識別子)	データ2	データ3
#HEADER	ユーザID	申立件数

##### ②[RULE]

- ・貸金型(計算書引用:貸金2)の様式に対して、ヘッダ部に共通となる全体の利息計算パラメータ(統一的なルール)を最大9種類まで設定できます。
- ・貸金2(#RULE1)ごとにルールNoに"1"~"9"を昇順で設定します。
- ・利息計算パラメータ(下記データ3~8のコード)を設定します。コードの内容は「7. コード一覧」を参照願います。
- ・設定された利息計算パラメータ及び申立書本体部の各計算書データ、約定利率、法定利率、履行遅滞に陥った日の値等を元に、残元金などをシステムで自動計算します。
- ・貸金2の様式の申立てがない場合は、[RULE]の設定自体が不要です。

(a)貸金型(計算書引用):貸金2の利息計算パラメータ:任意

データ1(識別子)	データ2	データ3	データ4	データ5	データ6	データ7	データ8	データ9
#RULE1	ルールNo	充当方式コード	日割計算 タイプコード	日割計算 方法コード	初日算入コード	付利単位コード	端数処理方法コード	端数処理契機コード

- ・利息計算パラメータは、ヘッダ部(識別子=#RULE1または#RULE2)、申立書本体部(識別子=#r)どちらに設定する場合でも同じデータ順です。
- ・なお、申立書本体部の個別の設定では様式ID等情報にルールNoを設定するだけで、#rのレコードを省くことができます。

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 5. CSVデータ仕様詳細

#### (2) 申立書本体部

「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」での記述範囲です。

ヘッダ部	1事件分	事件Noを示す区切り[001]~[300]		事件の先頭に付番します。昇順で欠番なしとします。
申立書本体部		全様式共通	様式ID等情報	(a) 様式IDは「4. 対象様式一覧」参照
			債務者情報	(b) 1~3人分の債務者情報を個人/法人別に設定します。
フッタ部		2事件目以降	個別申立て情報(請求の原因)	
	個別申立て情報(計算書または明細書)		(d) 申立類型/様式IDごとに内容が異なります。様式IDによっては設定不要です。	

(a) 事件Noを示す区切り[001]~[300]: 必須 ※**補正処理を行う場合は本記載が必須**

事件Noを示す区切りの後に事件番号を設定することで、補正対象の事件となります。

[001]令和02年(口)第100001号【事件番号の入カールール: 数字は半角、文字は事件符号の両カッコを含め全て全角。年度は2桁で、1桁の場合は前ゼロ埋め】

補正対象項目へ補正後の値を設定することで、その値を基に補正処理を行います。

補正処理にあたり、必要な項目は「事件Noを示す区切りの後の事件番号」、「補正対象指示の出た項目」が該当します。

他項目は値の有無を問わず、補正処理の更新対象とはなりません。

(例)貸金2の「申立外債務者氏名」を補正する場合、「申立外債務者氏名」に設定された値で補正処理を行います。同ファイルの他項目に値を設定してもデータ更新は実施しません。

(b) 全様式共通: 様式ID等情報: 必須

データ1(識別子)	データ2	データ3	データ4
#様式ID	債務者数	"" もしくは ルールNo	"" もしくは ルールNo

・様式IDは「4. 対象様式一覧」を参照。

・債務者数="i"のとき、以下の#S1が、"2"のとき#S1と#S2が、"3"のとき#S1と#S2と#S3が必要です。

・ルールNoは、[RULE]で利息計算パラメータを定義した場合に設定します。

よって、データ3は貸金2以外では必ず空データとなります。

(全様式で同じデータ数とするため、空データの場合でも「XMLAA001」「3」「/」「」のように設定願います。)

(c) 全様式共通: 債務者情報: #S1は必須

データ1(識別子)	データ2	データ3	データ4	~	データn
#S1	個人法人区分 コード	連帯保証人区分 コード	債務者(個人)または債務者(法人)のデータを設定します。		
#S2	個人法人区分 コード	連帯保証人区分 コード	債務者(法人)の場合のみ必要な項目に関しては、債務者(個人)のときは空データとします。		
#S3	個人法人区分 コード	連帯保証人区分 コード	詳細は「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」を参照願います。		
#S0	申立外債務者氏名				

・識別子#S1~#S3は債務者の番号を示します。#S1は必須設定項目です。

・識別子#S0は識別子#S1~#S3の全ての連帯保証人区分コードが"1"の場合(債務者が全員連帯保証人のとき)必須設定項目となります。

・通信料型及び通話+立替の申立類型については必ず契約者が債務者となるため、申立外は指定できません。

次の様式の場合において、設定可能な債務者数を制限します。

・債務者数を必ず一名とする様式...通信料型、通話+立替

(d) 個別申立て情報(請求の原因): #aは必須

データ1(識別子)	データ2	データ3	データ4	データ5	データ6	データ7	データ8以降
#a	契約日	一部請求: 減額修正残元金等	一部請求: 減額修正残損害 金等	データ5以降の詳細は 「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」参照ください。			
#b	商号等変更 事由コード	商号等変更内容	商号等変更日	-	-	-	-
#c	代位弁済日	代位弁済額に対する 損害金額	代位弁済額に対する 損害金計算の終 期	代位弁済額に対する 支払済み額	最後に支払った日	代位弁済額に対する 残金	-

・識別子#aは様式ごとにデータの項目が異なります。

・識別子#bは全様式でデータの項目が共通です。変更がない場合には本レコードは不要です。

・識別子#cは求償金型のみ設定します。

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 5. CSVデータ仕様詳細

(e)個別申立て情報(利息計算パラメータ:貸金2):任意

データ1(識別子)	データ2	データ3	データ4	データ5	データ6	データ7	データ8	データ9
#r	""	充当方式コード	日割計算 タイプコード	日割計算 方法コード	初日算入コード	付利単位コード	端数処理方法コード	端数処理契機コード

- ・事件ごとに個別の利息計算パラメータの組み合わせによるルールを設定できます。
- ・「(b)全様式共通:様式ID等情報」のデータ3で、共通のルールNoを設定した場合は、この行は不要です。
- ・#RULE1と同じデータ構成のため、データ2(ルールNo)を空データ(未使用)とします。

(f)個別申立て情報(計算書データ):貸金2は#hが1行以上必須、通信料型及び通話+立替は#oが1行以上必須

データ1(識別子)	データ2	データ3	データ4	データ5	データ6	データ7
#h	貸金型計算書 貸付/支払年月日	貸付額	支払済み額	計算区分コード もしくは""	-	-
#o	通信料型計算書 未払年月分	未払料金	損害金	損害金期限	合計	支払期日

- ・計算区分コードは、貸付額や支払済み額を入力する行では空データとします。

(g)個別申立て情報(利用明細データ)

データ1(識別子)	データ2	データ3	データ4	データ5	データ6	データ7
#p	商品等	供給日	支払期日	代金	支払額	合計金

- ・利用明細データは、全て繰り返しデータとなります。
- ・最大繰返し数などの詳細は「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」参照。

(h)個別申立て情報(通信料型の計算書または利用明細の合計行)

データ1(識別子)	データ2	データ3	データ4
#oz	未払料金合計額	損害金合計額	合計額

\*通信料型、通話+立替

- ・貸金型計算書(貸金2:#h)以外の計算書/明細書については合計行を設定します。
- ・類型により設定する識別子が異なります。表右側に記載した類型に適合する識別子を設定します。

(i)個別申立て情報(回線数及び契約数)

データ1(識別子)	データ2	データ3
#f	通話の回線数	立替の契約数

(j)債権者情報(補正用)

データ1(識別子)	データ2	～	データn
#SH	債権者(個人)または債権者(法人)のデータを設定します。 債権者(法人)の場合のみ必要な項目に関しては、債権者(個人)のときは空データとします。 詳細は「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」を参照願います。		

- ・事件Noを示す区切りの後に事件番号を設定した形式とし、かつ債権者情報(補正用)を設定することで補正処理の更新対象となります。
- ・事件Noを示す区切りの後に事件番号を設定した形式とせずに、債権者情報(補正用)を設定した場合、補正処理の対象となりません。

(3)フッタ部

必ず最終行に[EOF]を設定します。

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 6. 形式チェック仕様

(1)本システムでは、CSVファイルの設定内容に対して以下のように形式チェックを行います。

形式チェックの内容	エラー処理仕様
<p>一括申立てファイル変換時</p> <p>①CSVフォーマットチェックを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CSV形式のデータであること。</li> <li>・固定値(部の区切り[TTOSS], 識別子など)が仕様と合っていること。</li> <li>・設定値(CSVデータの内容)がCSVデータ項目(「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」)の構成と合っていること。</li> <li>・様式IDが対象様式一覧と合っていること。</li> <li>・データ項目数に不足,超過がないこと。</li> </ul> <p>②必須項目にデータが入力されているかのチェックを行います。</p> <p>③当事者目録,請求の原因及び利用明細等の計算書データ以外の入力項目についての属性チェック,桁数チェック,閾値チェックを行います。</p> <p>④当事者目録,請求の趣旨,請求の原因の各記載事項における相関チェックや日付の順序チェック及び氏名,住所等の重複チェックを行います。</p> <p>⑤計算書引用型(貸金2)での計算書データ(年月日,貸付額,返済額)に対して属性チェック,桁数チェック,閾値チェックを行った後,利息・損害金の計算を行います。</p> <p>⑥明細書や通信料型計算書がある申立類型では,明細書データ(計算書データ)に対して属性チェック,桁数チェック,閾値チェックを行った後,合計値チェックを行います。</p>	<p>形式チェックでの検出エラー区分は「正常」,「警告」,「異常」の3種類とします。</p> <p>(2)に,「警告」,「異常」の区別を記述します。</p> <p>「警告」,「異常」検出時には,形式チェック結果を,画面から参照することができます。</p> <p>その形式チェック結果を参照し,CSVデータを修正して再度CSVデータの変換を行ってください。</p> <p>なお,「異常」を検出した際は,該当事件単位でスキップします。事件単位で受付可否を判定しますので,「異常」検出した事件が含まれている申立てファイルであっても,その中の正常な事件単位のデータは受付可能と判断します。</p>

(2)検出エラー区分において,「警告」,「異常」の区別を記述します。

検出エラー区分	エラーの内容	エラーの例
異常	<p>一括申立てファイル変換時の異常</p> <p>①CSVの構造に誤りがある場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CSVデータの内容が申立書データの構成と合わない。</li> </ul> <p>②CSVのデータの内容に誤りがある場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・属性チェック,桁数チェック,閾値チェックでエラーを検出した。</li> </ul>	<p>①の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・XMLデータが送られた。</li> <li>・CSV形式以外のデータである。</li> <li>・CSVデータの[EOF]を検出できない。</li> <li>・データ項目数が不足,超過している。</li> <li>・必須項目にデータが入力されていない。</li> <li>・必要なデータ項目が10項目であるのに対し,CSVデータで入力されているデータが9個しかない。</li> <li>・債務者種別で個人/法人の指定がない。</li> </ul> <p>②の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入力データの桁数が10桁であるのに対し,CSVデータでは12桁のデータが入力された。</li> </ul>
	申立書データ受付時の異常	<ul style="list-style-type: none"> <li>・XML形式以外のデータである。</li> </ul>
警告	全般における警告	利率チェック(後項「(5)支払督促申立て時における警告の要否について」を参照),債務者の管轄チェック等

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 6. 形式チェック仕様

#### (3) CSVデータの種別別における形式チェック仕様

チェック対象	属性チェック内容	桁数(バイト数)チェック	閾値チェック	必須/任意チェック
数値	全半角文字が混在していない。(※)	「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」でデータごとに規定します。 全角文字は1文字2バイトです。 金額やコードなどの数値は、前ゼロを除いた桁数のため、想定桁数以下を正常とみなします。	「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」でデータごとに規定します。	「8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表」でデータごとに規定します。 条件付必須は、コードの設定によっては必須となるデータであり、それ以外は空データとします(法人の場合の代表者氏名等)。 条件付排他必須及び排他必須は、2つのデータの片方のみ設定が必要な場合があります。
英数字			郵便番号に対しては、管轄チェック及び存在チェックを行います。 利率においては様式ごとに対応する法定利率との比較照合を行います。(4)を参照ください)	
全角文字			特になし。	
日付			日付としてあり得る範囲。 (1月は31日まで、4月は30日まで等、閏年の場合は2月29日まで)	

※「通話+立替」の「商品」、「求償7」の「原契約の内容」は全半角の混在が可能です。

#### (4) 債務者情報の管轄について

「宛先郵便番号」及び「宛先住所」については、管轄内の郵便番号及び住所を設定してください。  
「管轄裁判所コード」については、次の要領で設定してください。

債務者	条件	設定値
法人, 個人	「訴訟係属庁指定有無コード」を“0”に設定した場合	「管轄裁判所コード」は“1”または“”を設定してください。
	「訴訟係属庁指定有無コード」を“1”に設定した場合	「管轄裁判所コード」は“2”を設定してください。

#### (5) 法定利率との比較照合

対象様式	該当する法律	利率の上限値
貸金1, 2	利息制限法(1条1項) <利息利率>	0<残元金<10万 利率=年20% 10万≤残元金<100万 利率=年18% 100万≤残元金 利率=年15%
	利息制限法 (4条1項) <遅延損害金利率>	契約日が昭和50年1月1日以降 平成12年5月31日以前の場合 0<残元金<10万 利率=年40% 10万≤残元金<100万 利率=年36% 100万≤残元金 利率=年30%
	契約日が平成12年6月1日以降 改正利息制限法施行日より前の 場合 0<残元金<10万 利率=年29.2% 10万≤残元金<100万 利率=年26.28% 100万≤残元金 利率=年21.9%	
貸金1, 2 求償6.7	改正利息制限法 <遅延損害金利率>	契約日が改正利息制限法施行日 年20%
立替 売買3 通話+立替 (立替)	割賦販売法	契約日が令和2年3月31日以前 利率=年6% の場合
		契約日が令和2年4月1日以降の 利率=年3% 場合

立替 求償6, 7 売買5	消費者契約法(9条)	契約日が平成13年3月31日以前 の場合 上限なし 契約日が平成13年4月1日以降 の場合 年14.6%
貸金1 立替 売買5	商法	遅延損害金計算の起算日が 令和2年3月31日以前の場合 利率=年6% 遅延損害金計算の起算日が 令和2年4月1日以前の場合 利率=年3%

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 6. 形式チェック仕様

#### (6) 支払督促申立て時の警告について

申立類型	略称	利息・遅延損害金の上限		
		利率	法律	本システムにおける警告条件
貸金型	貸金1	(1)元本が10万円未満の場合、利息年20%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年29.2%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年40%) (2)元本が10万円以上100万円未満の場合、利息年18%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年26.28%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年36%) (3)元本が100万円以上の場合、利息年15%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年21.9%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年30%)	利息制限法	(1)元本が10万円未満の場合、利息年20%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年29.2%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年40%) (2)元本が10万円以上100万円未満の場合、利息年18%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年26.28%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年36%) (3)元本が100万円以上の場合、利息年15%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年21.9%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年30%) を各超える場合に警告
	貸金2	(1)元本が10万円未満の場合、利息年20%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年29.2%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年40%) (2)元本が10万円以上100万円未満の場合、利息年18%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年26.28%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年36%) (3)元本が100万円以上の場合、利息年15%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年21.9%。ただし、平成12年5月31日以前の貸付に関しては年30%)	利息制限法	契約日が改正利息制限法施行日より前の契約については、利息が利息制限法の上限を超えて入力された場合には、強制的に引き直すため、結果的に警告は出力しない。

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 6. 形式チェック仕様

#### (6) 支払督促申立て時の警告について

申立類型	略称	利息・遅延損害金の上限		
		利率	法律	本システムにおける警告条件
求償金型	求償6	求償金の遅延損害金年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (貸付金には利息制限法を適用)	消費者契約法(求償金) 利息制限法(貸付金)	求償金は、遅延損害金年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) 貸付金は、利息年20%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年29.2%)を各超える場合に警告
	求償7	求償金の遅延損害金年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (原契約には利息制限法を適用)	消費者契約法(求償金) 利息制限法(原契約)	求償金は、遅延損害金年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) 原契約は、利息年20%(契約日が改正利息制限法施行日より前の契約について遅延損害金年29.2%)を各超える場合に警告
売買代金型	売買1	—	売買代金の利率に関する法律は無し。	利率超過チェックは行わない。
	売買3	(1) 割販法非適用の場合 年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (2) 割販法適用 かつ契約日が令和2年3月31日以前の場合、遅延損害金利率 年6%  割販法適用 かつ契約日が令和2年4月1日以前の場合、遅延損害金利率 年3%	(1) 消費者契約法 (2) 割賦販売法	(1) 割販法非適用の場合 年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (2) 割販法適用 かつ契約日が令和2年3月31日以前の契約に関しては、遅延損害金利率 年6%を超える場合に警告  割販法適用 かつ契約日が令和2年4月1日以降の契約に関しては、遅延損害金利率 年3%を超える場合に警告
	売買5	年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし)	消費者契約法	年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし)を超える場合に警告
立替金型	立替1	(1) 割販法非適用の場合 年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (2) 割販法適用 かつ契約日が令和2年3月31日以前の場合、遅延損害金利率 年6%  割販法適用 かつ契約日が令和2年4月1日以前の場合遅延損害金利率 年3%	(1) 消費者契約法 (2) 割賦販売法	(1) 割販法非適用の場合 年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (2) 割販法適用 かつ契約日が令和2年3月31日以前の契約に関しては、遅延損害金利率 年6%を超える場合に警告  割販法適用 かつ契約日が令和2年4月1日以降の契約に関しては、遅延損害金利率 年3%を超える場合に警告
	立替2	(1) 割販法非適用の場合 年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (2) 割販法適用 かつ契約日が令和2年3月31日以前の場合、遅延損害金利率 年6%  割販法適用 かつ契約日が令和2年4月1日以前の場合遅延損害金利率 年3%	(1) 消費者契約法 (2) 割賦販売法	(1) 割販法非適用の場合 年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (2) 割販法適用 かつ契約日が令和2年3月31日以前の契約に関しては、遅延損害金利率 年6%を超える場合に警告  割販法適用 かつ契約日が令和2年4月1日以降の契約に関しては、遅延損害金利率 年3%を超える場合に警告
通信料型	通話	—	通話の利率に関する法律は無し。	年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし)を超える場合に警告

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 6. 形式チェック仕様

#### (6) 支払督促申立て時の警告について

申立類型	略称	利息・遅延損害金の上限		
		利率	法律	本システムにおける警告条件
複合型	通話+立替(立替)	(1) 割販法非適用の場合 年14.6% (ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (2) 割販法適用 かつ契約日が令和2年3月31日以前の場合、遅延損害金利率 年6%  割販法適用 かつ契約日が令和2年4月1日以前の場合遅延損害金利率 年3%	(1) 消費者契約法 (2) 割賦販売法	(1) 割販法非適用の場合 年14.6%(ただし、平成13年3月31日以前の契約に関しては上限なし) (2) 割販法適用 かつ契約日が令和2年3月31日以前の契約に関しては、遅延損害金利率 年6%を超える場合に警告  割販法適用 かつ契約日が令和2年4月1日以降の契約に関しては、遅延損害金利率 年3%を超える場合に警告

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 7. コード一覧

#### (1) 全様式共通コード1

	"0"	"1"	"2"	"3"	"4"
個人法人区分コード	個人	法人	-	-	-
連帯保証人区分コード	連帯保証人ではない	連帯保証人である	-	-	-
訴訟係属庁指定有無コード	なし	あり	-	-	-
利息利率: 定め有無コード	なし	あり	-	-	-
遅延損害金利率: 請求有無コード	なし	あり	-	-	-
遅延損害金利率: 定め有無コード	なし	あり	-	-	-
商行為有無コード	なし	あり	-	-	-
管轄裁判所コード	-	現住所を管轄する裁判所	登記簿上住所を管轄する裁判所	-	-
商号等変更事由コード	-	商号変更	合併等	債権譲渡	-
特別送達方法コード	通常	休日指定	-	-	-
代理人支配人または代理人参事で申立て: 指定コード	-	あり	-	-	-
代理人区分コード	-	-	-	支配人	参事
送達場所の届出コード	-	債権者住所	債権者住所以外	-	-

注: 管轄裁判所コードは、督促異議申立てがあったときに、訴えの提起があったものとみなされる裁判所を指定します。

注: 通信料型及び通話+立替の場合、連帯保証人区分コードは必ず"0"を設定してください。

注: 法人債務者の場合、特別送達方法コードは必ず"0"を設定してください。

注: 代理人支配人または代理人参事で申立て: 指定コードを設定しない場合、空データとしてください。

#### (2) 全様式共通コード2

遅滞事由コード
"1"=返済期日の経過
"2"=分割金の支払を怠った日(期限の利益喪失)/1,2回払において支払を怠った日(期限の利益喪失)/支払を怠った日(期限の利益喪失)/支払を怠った日(期限の利益喪失, 割取法非適用)
"3"=分割金の最終返済期限の経過
"4"=分割金の最終支払期限の経過/1,2回払における最終支払期限の経過/最終支払期限の経過
"5"=支払を催促する書面が届いた日(期限の利益喪失の場合)/支払を催促する書面が届いた日(期限の利益喪失の場合, 割取法適用)
"6"=催告後相当期間が経過した日
"7"=催告なし
"8"=支払期日
"9"=定めなし
"11"=契約解除の日
"12"=リース料の最終支払期限の経過
"13"=リース料の支払を怠った日(期限の利益喪失)
"14"=期限の利益喪失の日
"15"=支払期日の経過

注: 前0は省略してください。

#### (3) 通信料型等個別専用コード

	"0"	"1"	"2"	"3"	"4"
通話契約種類コード	-	電話サービス利用契約	携帯電話サービス利用契約	国際電話サービス利用契約	その他の名称の利用契約
料金の計算期間の締切日区分コード	前月〇日	当月〇日	翌月〇日	-	-
料金の支払期日区分コード	-	当月〇日	翌月〇日	翌々月〇日	-
遅延損害金の終期選択コード	-	完済まで	完済の前日まで	-	-
リボルビング払いの種類コード	-	定率の場合	定額の場合	残額スライドの場合	-
日割特約コード	365日の日割特約なし	365日の日割特約あり	-	-	-

注: ○には1~30もしくは末 が対応します。

「料金の計算期間の締切日区分コード」の○は、通信料型及び通話+立替の「料金の計算期間の締切日コード」により決定されます。

「料金の支払期日区分コード」の○は、通信料型及び通話+立替の「料金の支払期日コード」により決定されます。

「代金支払期日コード」、「料金の計算期間の締切日コード」及び「料金の支払期日コード」が1~30のときは日付そのものを、0のときは月末を表します。

例1: 通信料型の「料金の計算期間の締切日区分コード」="1", かつ、「料金の計算期間の締切日コード」="5"のときは、「当月5日」を示します。

例2: 通信料型の「料金の支払期日区分コード」="2", かつ、「料金の支払期日コード」="0"のときは、「翌月末日」を示します。

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 7. コード一覧

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 7. コード一覧

#### (4) 利息計算パラメータ(貸金2)用コード1

	"0"	"1"	"2"	"3"	"4"	"5"
充当方式コード	法定充当	元本優先充当	-	-	-	-
初日算入コード	初日不算入	初日算入	-	-	-	-
端数処理方法コード	切り捨て	四捨五入	-	-	-	-
端数処理契機コード	計算の最後	計算の途中	-	-	-	-
日割計算タイプコード	-	年利	月利	日歩	-	-
付利単位コード	-	1円	10円	100円	1,000円	10,000円
計算区分コード	-	喪失日	復活日	-	-	-

注: 日割計算タイプコードについては、貸金1, 2で使用します。

注: 計算区分コードは、「期限の利益の復活」を行う際に"1"または"2"を設定してください。

注: 単数申立用インタフェースにおいては、端数処理の契機は「計算の最後」に固定されています。

#### (5) 利息計算パラメータ(貸金2)用コード2

日割計算方法コード
<p>&lt;年利: 日割計算タイプコード="1"の場合&gt;</p> <p>"1"=起算日からの年数で年利計算, 残りを平年と閏年を区別して日割計算</p> <p>"2"=起算日からの年数で年利計算, 残りを一律に365日の日割計算</p> <p>"3"=期間全体を一律に365日の日割計算</p> <p>"4"=期間全体を一律に366日の日割計算</p> <p>"5"=暦年ごとに年利計算, 残りを平年と閏年を区別して日割計算</p> <p>&lt;月利: 日割計算タイプコード="2"の場合&gt;</p> <p>"11"=月単位で月利計算, 各月を区別して日割計算</p> <p>"12"=月単位で月利計算, 一律に30日の日割計算</p> <p>"13"=月単位で月利計算, 一律に31日の日割計算</p> <p>"14"=月単位で月利計算, 年利換算して年365日で日割計算</p> <p>"15"=月単位で月利計算, 年利換算して, 平年と閏年を区別して日割計算</p>

注: 前0は省略してください。

## 督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

### 7. コード一覧

(6) 法人種別名前コードまたは法人種別名後コードと代表者役職コードの組み合わせ

債務者情報(法人の場合)に対応します。

「氏名または会社名等」に対して、「法人種別名前コード」は前に、「法人種別名後コード」は後に付加します。  
法人種別名前コードまたは法人種別名後コードに対する代表者役職コードの組み合わせを以下に示します。

コード	法人種別名前コード及び法人種別名後コード		代表者役職コード				
	法人種別名前	法人種別名後	コード="1"	コード="2"	コード="3"	コード="4"	コード="5"
"1"	株式会社	株式会社	代表取締役	代表清算人	代表執行役	-	-
"2"	有限会社	有限会社	代表取締役	取締役	代表清算人	清算人	-
"3"	合資会社	合資会社	無限責任社員	代表社員	代表清算人	清算人	-
"4"	合名会社	合名会社	代表社員	社員	代表清算人	清算人	-
"5"	社団法人	社団法人	理事	清算人	-	-	-
"6"	財団法人	財団法人	理事	清算人	-	-	-
"7"	管理組合法人	管理組合法人	理事	-	-	-	-
"8"	学校法人	学校法人	理事	理事長	-	-	-
"9"	医療法人	医療法人	理事長	-	-	-	-
"10"	農業協同組合	農業協同組合	理事	代表理事	-	-	-
"11"	漁業生産組合	漁業生産組合	理事	-	-	-	-
"12"	農業協同組合連合会	農業協同組合連合会	理事	代表理事	-	-	-
"13"	漁業協同組合	漁業協同組合	理事	代表理事	-	-	-
"14"	漁業協同組合連合会	漁業協同組合連合会	理事	代表理事	-	-	-
"15"	水産加工業協同組合	水産加工業協同組合	理事	代表理事	-	-	-
"16"	水産加工業協同組合連合会	水産加工業協同組合連合会	理事	代表理事	-	-	-
"17"	共済水産業協同組合連合会	共済水産業協同組合連合会	理事	代表理事	-	-	-
"18"	事業協同組合	事業協同組合	理事	代表理事	-	-	-
"19"	事業協同小組合	事業協同小組合	理事	代表理事	-	-	-
"20"	火災共済協同組合	火災共済協同組合	理事	代表理事	-	-	-
"21"	信用協同組合	信用協同組合	理事	代表理事	-	-	-
"22"	信用組合	信用組合	理事	代表理事	-	-	-
"23"	協同組合連合会	協同組合連合会	理事	代表理事	-	-	-
"24"	企業連合	企業連合	理事	-	-	-	-
"25"	信用金庫	信用金庫	理事	-	-	-	-
"26"	信用金庫連合会	信用金庫連合会	理事	-	-	-	-
"27"	労働金庫	労働金庫	理事	代表理事	-	-	-
"28"	労働金庫連合会	労働金庫連合会	理事	代表理事	-	-	-
"29"	信用保証協会	信用保証協会	理事	-	-	-	-
"30"	社会福祉法人	社会福祉法人	理事	-	-	-	-
"31"	土地開発公社	土地開発公社	理事	-	-	-	-
"32"	住宅供給公社	住宅供給公社	理事長	-	-	-	-
"33"	-	金融公庫	総裁	副総裁	理事	理事長	副理事長
"34"	-	中央金庫	理事長	代表理事	-	-	-
"35"	-	共済組合連合会	理事長	-	-	-	-
"36"	宗教法人	宗教法人	代表役員	代表役員代務者	仮代表役員	-	-
"37"	生活協同組合	生活協同組合	代表理事	理事	-	-	-
"38"	生活協同組合連合会	生活協同組合連合会	代表理事	理事	-	-	-
"39"	合同会社	合同会社	代表社員	業務執行社員	代表清算人	清算人	-
"40"	特定非営利活動法人	特定非営利活動法人	理事	-	-	-	-
"41"	更生会社	-	-(ハイフン)	-	-	-	-
"42"	相互会社	相互会社	代表取締役	-	-	-	-
"43"	公益財団法人	-	理事	清算人	代表理事	代表清算人	-
"44"	一般財団法人	-	理事	清算人	代表理事	代表清算人	-
"45"	公益社団法人	-	理事	清算人	代表理事	代表清算人	-
"46"	一般社団法人	-	理事	清算人	代表理事	代表清算人	-

注1: 前0は省略してください。

注2: 債務者情報No4「氏名または会社名等」には株式会社等の法人種別を付ける必要はありません。

#### <設定例>

- (1) ○○○○株式会社 代表取締役 △△ 一郎 の場合  
 法人種別名前コード = ""  
 法人種別名後コード = "1" } どちらか片方のみを設定してください。  
 代表者役職コード = "1"
- (2) 株式会社○○○○ 代表清算人 △△ 二郎 の場合  
 法人種別名前コード = "1"  
 法人種別名後コード = "" } どちらか片方のみを設定してください。  
 代表者役職コード = "2"
- (3) 学校法人○○○○ 理事長 △△ 三郎 の場合  
 法人種別名前コード = "8"  
 法人種別名後コード = "" } どちらか片方のみを設定してください。  
 代表者役職コード = "2"

(7) 改行コード

「求償7」の「原契約の内容」及び「売買5」の「特約」で使用します。  
「原契約の内容」、「特約」の文中に改行を使用したい場合は、改行したい箇所に「<BR>」を設定してください。  
改行コードが設定されていない場合は、用紙幅に合わせて自動的に改行します。

<設定例>

(1) 原契約の内容を3行で表示する場合

原契約の内容

賃貸借契約(契約日:2007年10月1日, 契約期間:2007年10月1日から2008年9月20日まで,  
物件の表示:〇〇市〇区 〇〇マンション305), 月額賃料等:90,000円  
[うち家賃80,000円, 共益費10,000円])

CSVの設定内容

賃貸借契約(契約日:2007年10月1日, 契約期間:2007年10月1日から2008年9月20日まで, <BR>物件の表示:  
〇〇市〇区 〇〇マンション305), 月額賃料等:90,000円<BR>[うち家賃80,000円, 共益費10,000円])

(2) 原契約の内容に空行を挿入する場合

原契約の内容

賃貸借契約(契約日:2007年10月1日, 契約期間:2007年10月1日から2008年9月20日まで,  
  
物件の表示:〇〇市〇区 〇〇マンション305), 月額賃料等:90,000円  
[うち家賃80,000円, 共益費10,000円])

CSVの設定内容

賃貸借契約(契約日:2007年10月1日, 契約期間:2007年10月1日から2008年9月20日まで, <BR><BR>物件の  
表示:〇〇市〇区 〇〇マンション305), 月額賃料等:90,000円<BR>[うち家賃80,000円, 共益費10,000円])

注:文頭, 文末の改行コード(<BR>)は無視されます。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(1) 貸金型(貸金1)

データNo	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数(バイト数)	閾値(xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA001	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1以上3以下	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	1~3	X	3	-	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
8	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード		9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号		9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所		N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注13」参照。
18	訴訟係属庁住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注13」参照。
19	整理番号		X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード		X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
債務者情報(申立外): 債務者がすべて連帯保証人の場合のみ本レコードを設定してください。								
1	識別子	-	X	3	固定	条件付排他必須	#S0	-
2	申立外債務者氏名	-	N	100	-	条件付排他必須	"田中 〇夫"	-
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20020901"	-
3	一部請求: 減額修正残元金	-	9	9	0 < x ≤ 残元金	条件付必須	""	「注2」参照。
4	一部請求: 減額修正残利息及び損害金	-	9	9	0 ≤ x ≤ 利息及び損害金の合計額	条件付必須	""	「注2」参照。
5	貸付金額	-	9	9	0 < x < 10億	必須	"100000"	-
6	日割計算タイプコード	-	9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。「注3」参照。
7	利息利率: 定め有無コード	-	X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
8	利息利率	-	9	8	法定利率以下	条件付必須	"18"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」参照。
9	遅延損害金利率: 請求有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
10	遅延損害金利率: 定め有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	遅延損害金利率	-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"26.28"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注5」、「注12」参照。
12	商行為有無コード	-	9	1	0または1	条件付必須	""	「7. コード一覧」参照。「注6」参照。
13	利息及び損害金の合計額	-	9	9	0 ≤ x < 10億	条件付必須	"5000"	「注11」参照。
14	利息及び損害金計算の終期	-	YYYYMMDD	8	返済期限等 ≤ x ≤ 申立日 または 一部返済: 最後に支払った日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040901"	「注7」、「注8」参照。
15	一部返済: 支払済み額	-	9	9	0 < x < 貸付金額+利息及び損害金の合計額	条件付必須	"10000"	「注9」参照。

16	一部返済:最後に支払った日	-	YYYYMMDD	8	契約日≤x≤申立日	条件付必須	"20040901"	「注9」参照。
17	残元金	-	9	9	0<x≤貸付金額	必須	"95000"	-
18	遅滞事由コード	-	9	1	1,2,3,6	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
19	返済期限等	-	YYYYMMDD	8	契約日≤x<申立日	必須	"20040901"	-
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード		9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)	「注10」参照。	N	200	-	条件付必須	"〇〇電工"	-
4	商号等変更日		YYYYMMDD	8	契約日≤x≤申立日	条件付必須	"20040901"	-
債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	-
2	法人種別名前コード	「注14」参照。	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	" "	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ		N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)		9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)	「注15」参照。	9	4	-	必須	"56"	
10	電話番号(番号)		9	4	-	必須	"7890"	
11	FAX番号(局番1)		9	6	-	任意	"1234"	
12	FAX番号(局番2)	「注15」,「注18」参照。	9	4	-	任意	"56"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
13	FAX番号(番号)		9	4	-	任意	"7890"	
14	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注14」,「注16」参照。	9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事		9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
21	送達場所等の届出		9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称	「注17」参照。	N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	
25	送達受取人氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係		N	40	-	条件付必須	"就業場所"	

↑小数点なども1バイトとして換算

注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。

注1:債権者情報(識別子=#S1,S2,S3)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。

注2:一部請求を行う場合は、「注2」参照とある項目をすべて設定する必要があります。すべての項目に"0"を設定することはできません。

注3:「日割計算タイプコード」は、「利息利率」もしくは「遅延損害金利率」が設定される場合に必須となります。

注4:「利息利率」は、「利息利率:定め有無コード」="1"の場合に必須となります。

注5:「遅延損害金利率」は、「遅延損害金利率:請求有無コード」="1"であり、かつ「遅延損害金利率:定め有無コード」="1"の場合に必須となります。

注6:「商行為有無コード」は以下の条件に該当する場合は必須とします。条件に該当しない場合は空データとします。

条件:「利息利率:定め有無コード」="0" かつ 「遅延損害金利率:請求有無コード」="1" かつ 「遅延損害金利率:定め有無コード」="0"

注7:「利息及び損害金計算の終期」は以下の条件に該当しない場合は必須となります。

条件:「利息利率:定め有無コード」="0" かつ 「遅延損害金利率:請求有無コード」="0"

注8:一部返済がない場合は、閾値は「返済期限等≤x≤申立日」となります。一部返済がある場合は、閾値は「一部返済:最後に支払った日≤x≤申立日」となります。

注9:「一部返済:支払済み額」と「一部返済:最後に支払った日」を設定する場合は、両方も設定が必要です。

注10:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。

注11:「利息利率:定め有無コード」="0" かつ 「遅延損害金利率:請求有無コード」="0"の場合、「利息及び損害金の合計額」は未設定としてください。

注12:契約日が改正利息制限法施行日以降の契約について、閾値は「20以下」となります。

注13:「訴訟係属郵便番号」、「訴訟係属住所」は、「訴訟係属指定有無コード」="1"の場合に必須となります。

注14:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2, 3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。

注15:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10, FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。

注16:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。

注17:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。

注18:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(2) 計算書引用(貸金2)

\* ルールNoを設定せず、個別の利息計算パラメータを適用する例

データNo	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数(バイト数)	閾値(xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA002	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1以上3以下	必須	"1"	-
3	ルールNo	-	9	1	空データまたは1~9	任意	""	個別の利息計算パラメータの例のため未設定。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	1~3	X	3	-	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	
7	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード		9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号		9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所		N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注12」参照。
18	訴訟係属庁住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注12」参照。
19	整理番号		X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード		X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
債務者情報(申立外): 債務者がすべて連帯保証人の場合のみ本レコードを設定してください。								
1	識別子	-	X	3	固定	条件付排他必須	#S0	-
2	申立外債務者氏名	-	N	100	-	条件付排他必須	"田中 〇夫"	-
利息計算パラメータ(個別): 貸金2								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#r	-
2	ルールNo	-	9	1	空データまたは1~9	任意	""	個別の利息計算パラメータの例のため未設定。
3	充当方式コード	-	9	1	0または1	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
4	日割計算タイプコード	-	9	1	1以上3以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
5	日割計算方法コード	-	9	2	1以上5以下 または 11以上15以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。「注2」参照。
6	初日算入コード	-	9	1	0または1	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
7	付利単位コード	-	9	1	1以上5以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
8	端数処理方法コード	-	9	1	0または1	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
9	端数処理契機コード	-	9	1	0または1	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因)									
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-	
2	貸付日または契約日	-	YYYYMMDD	8	19750101 ≤ x < 申立日	必須	"20000201"	-	
3	一部請求:減額修正残元金	-	9	9	0 < x ≤ 残元金	条件付必須	""	「注3」参照。	
4	一部請求:減額修正残利息及び損害金	-	9	9	0 ≤ x ≤ 残利息及び損害金	条件付必須	""	「注3」参照。	
5	カード名称	-	N	40	-	任意	"○ × カード"	-	
6	利息利率	-	X	8	法定利率照合	必須	"29.2"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注10」参照。	
7	遅延損害金利率	-	X	8	法定利率照合	必須	"40"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注10」、「注11」参照。	
8	利率変更年月日(1回目)	「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	貸付日 < x ≤ 申立日	条件付必須	"20000601"	「注4」参照。
9	利率変更後利息利率(1回目)		-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"25"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注10」参照。
10	利率変更後損害金利率(1回目)		-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"30"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注10」、「注11」参照。
11	遅滞事由コード	-	9	1	1以上3以下または14	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。	
12	返済期限等	-	YYYYMMDD	8	貸付日 < x ≤ 申立日	必須	"20040901"	-	
13	利率変更年月日(2回目)	「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	利率変更年月日(1回目) < x ≤ 申立日	条件付必須	"20000602"	「注4」参照。
14	利率変更後利息利率(2回目)		-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"20"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」、「注10」参照。
15	利率変更後損害金利率(2回目)	-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"25"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」、「注10」、「注11」参照。	
16	利率変更年月日(3回目)	「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	利率変更年月日(2回目) < x ≤ 申立日	条件付必須	"20000603"	「注4」参照。
17	利率変更後利息利率(3回目)		-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"15"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」、「注10」参照。
18	利率変更後損害金利率(3回目)		-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"20"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」、「注10」、「注11」参照。
19	利率変更年月日(4回目)	「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	利率変更年月日(3回目) < x ≤ 申立日	条件付必須	"20000604"	「注4」参照。
20	利率変更後利息利率(4回目)		-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"15.1"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」、「注10」参照。
21	利率変更後損害金利率(4回目)	-	X	8	法定利率照合	条件付必須	""	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」、「注10」、「注11」参照。	
22	利率変更年月日(5回目)	「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	利率変更年月日(4回目) < x ≤ 申立日	条件付必須	"20000605"	「注4」参照。
23	利率変更後利息利率(5回目)		-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"5"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」、「注10」参照。
24	利率変更後損害金利率(5回目)		-	X	8	法定利率照合	条件付必須	"10"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注4」、「注10」、「注11」参照。
様式IDごとの個別申立て情報(無利息期間指定)									
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#g	-	
2	無利息期間指定開始日(1回目)	「注0」、「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	貸付日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20200401"	-
3	無利息期間指定終了日(1回目)		-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定開始日(1回目) ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20200401"	-
4	無利息期間指定開始日(2回目)	「注0」、「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定終了日(1回目) + 1日 < x ≤ 申立日	条件付必須	"20200402"	-
5	無利息期間指定終了日(2回目)		-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定開始日(2回目) ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20200402"	-
6	無利息期間指定開始日(3回目)	「注0」、「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定終了日(2回目) + 1日 < x ≤ 申立日	条件付必須	"20200503"	-
7	無利息期間指定終了日(3回目)		-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定開始日(3回目) ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20200503"	-
8	無利息期間指定開始日(4回目)	「注0」、「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定終了日(3回目) + 1日 < x ≤ 申立日	条件付必須	""	-
9	無利息期間指定終了日(4回目)		-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定開始日(4回目) ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	""	-
10	無利息期間指定開始日(5回目)	「注0」、「注4」参照。	-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定終了日(4回目) + 1日 < x ≤ 申立日	条件付必須	""	-
11	無利息期間指定終了日(5回目)		-	YYYYMMDD	8	無利息期間指定開始日(5回目) ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	""	-
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-	
2	商号等変更事由コード	「注5」参照。	9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。	
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)		N	200	-	条件付必須	"〇〇電工"	-	
4	商号等変更日		YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040901"	-	
個別申立て情報(計算書データ):貸金型(注6)									
1	識別子	1~200	X	2	固定	必須	#h	-	
2	貸付/支払年月日	(1~300)	YYYYMMDD	8	貸付日 ≤ x < 申立日	必須	"20000401"	「注7」参照。	
3	貸付額		9	9	0 < x < 10億	排他必須	"500000"	「注8」参照。	
4	支払済み額		9	9	0 < x < 10億	排他必須	""	「注8」参照。	
5	計算区分コード		9	1	空データまたは1,2	任意	""	期限の利益の復活日または喪失日の場合に設定してください。「7. コード一覧」参照。「注9」参照。	

債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	
2	法人種別名前コード	「注13」参照。	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	
4	氏名または会社名等	「注14」参照。	N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ		N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号	「注14」参照。	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	「注14」参照。	9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)		9	4	-	必須	"56"	
10	電話番号(番号)	「注14」、「注17」参照。	9	4	-	必須	"7890"	
11	FAX番号(局番1)		9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)	「注14」、「注17」参照。	9	4	-	任意	"56"	
13	FAX番号(番号)		9	4	-	任意	"7890"	
14	代表者役職コード	「注13」、「注15」参照。	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ	「注13」、「注15」参照。	N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
17	代理人支配人または代理人参事で申立て		9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事	「注13」、「注15」参照。	9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ	「注16」参照。	N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
21	送達場所等の届出		9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号	「注16」参照。	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称	「注16」参照。	N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	
25	送達受取人氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係		N	40	-	条件付必須	"就業場所"	

↑小数点なども1バイトとして換算

- 注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項」を参照。
- 注1:債権者情報(識別子=#S1,S2,S3)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。
- 注2:「日割計算タイプコード」="3"の場合は空データとしてください。
- 注3:一部請求を行う場合は、「注3」参照とある項目をすべて設定する必要があります。すべての項目に"0"を設定することはできません。
- 注4:1回目~5回目まですべての項目にデータを設定してください。(使用していない回数は、空データを設定してください。)
- 注5:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合は、全ての項目が必須となります。
- 注6:同じ識別子のレコードを1~200回内で繰り返し設定できます。該当事件が債権者一人の場合は300回まで繰り返し設定できます。  
利率変更がある場合は、利率変更日の前日のデータを必ず設定する必要があります。その際、貸付額、支払済み額、計算区分コードは空データとしてください。  
また、利率変更日の前日に貸付や返済等がある場合は、その行とは別に利率変更日の前日を設定してください。
- 注7:最初のレコードの貸付/支払年月日は、請求の原因の「貸付日または契約日」以降の日付とし、以降のレコードを日付の昇順で設定してください。  
返済期限等の日付のデータを設定する必要があります。
- 注8:「貸付額」と「支払済み額」のどちらか片方が必須です。但し、「計算区分コード」に値を設定する場合は、「貸付額」と「支払済み額」は空データとしてください。
- 注9:返済期限等の日付の計算区分コードは必ず"1"を設定してください。最終行は終期日とします。計算区分コードは必ず空データを設定してください。
- 注10:「利率変更後利息利率(n回目)」と「利率変更後損害金利率(n回目)」は利率の変更がある場合に設定します。  
変更後の利率が前回と同じ場合は省略することができます。省略する場合は空データを設定してください。
- 注11:契約日が改正利息制限法施行日以降の契約について、閾値は「20以下」となります。
- 注12:「訴訟係属郵便番号」、「訴訟係属住所」は、「訴訟係属指定有無コード」="1"の場合に必須となります。
- 注13:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2, 3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。
- 注14:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10, FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。
- 注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。
- 注16:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。
- 注17:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(3)連帯保証(根保証型)(求償6)

データNo	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数(バイト数)	閾値(xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA013	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1以上3以下	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	1~3	X	3	-	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	
7	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード		9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号		9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所		N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注6」参照。
18	訴訟係属庁住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注6」参照。
19	整理番号		X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード		X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
債務者情報(申立外): 債務者がすべて連帯保証人の場合のみ本レコードを設定してください。								
1	識別子	-	X	3	固定	条件付排他必須	#S0	-
2	申立外債務者氏名	-	N	100	-	条件付排他必須	"田中 〇夫"	-
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20000901"	-
3	一部請求: 減額修正残金	-	9	9	0 < x ≤ 代位弁済額に対する残金	条件付必須	""	「注2」参照。
4	一部請求: 減額修正残損害金	-	9	9	0 ≤ x ≤ 代位弁済額に対する損害金額	条件付必須	""	「注2」参照。
5	貸主	-	N	50	-	必須	"〇〇商事株式会社"	-
6	極度額	-	9	9	0 < x < 10億	必須	"500000"	-
7	貸付金の利息利率	-	X	8	法定利率以下	必須	"5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
8	貸付金の遅延損害金利率	-	X	8	法定利率照合	必須	"10"	「6. 形式チェック仕様」参照。「注5」参照。
9	求償金の遅延損害金利率	-	X	8	法定利率以下	任意	"14.6"	「6. 形式チェック仕様」参照。
10	残元金	-	9	9	0 < x ≤ 極度額	必須	"200000"	-
11	残利息・損害金の合計額	-	9	9	0 ≤ x < 10億	必須	"15000"	"0"の場合も設定してください。
12	一部返済: 相殺金	-	9	9	0 ≤ x < 残元金+残利息・損害金の合計額	必須	"50000"	"0"の場合も設定してください。
13	遅滞事由コード	-	9	1	2または4	必須	"4"	「7. コード一覧」参照。
14	返済期限等	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x < 申立日	必須	"20040418"	-
求償型での共通の申立て情報(債権者による保証債務の履行)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#c	-
2	代位弁済日	-	YYYYMMDD	8	返済期限等 ≤ x < 申立日	必須	"20040518"	-

3	代位弁済額に対する損害金額	-	9	9	0≤x<10億	条件付必須	"7000"	代位弁済額=残元金+残利息・損害金の合計額-一部返済:相殺金	
4	代位弁済額に対する損害金計算の終期	「注3」参照。	-	YYYYMMDD	8	代位弁済額に対する一部返済:最後に支払った日 ≤x≤申立日	条件付必須	"20040901"	-
5	代位弁済額に対する一部返済:支払済み額	-	9	9	0<x<代位弁済額+代位弁済額に対する損害金額	条件付必須	"30000"	-	
6	代位弁済額に対する一部返済:最後に支払った日	-	YYYYMMDD	8	代位弁済日 ≤x≤申立日	条件付必須	"20040901"	-	
7	代位弁済額に対する残金	-	9	9	0<x≤代位弁済額 または 0<x≤残額	必須	"142000"	残額=代位弁済額+代位弁済額に対する損害金額-代位弁済額に対する一部返済:支払済み額	

様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。

1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード	「注4」参照。	9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7.コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)	-	N	200	-	条件付必須	"〇〇電工"	-
4	商号等変更日	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤x≤申立日	条件付必須	"20010101"	-

債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。

1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	-
2	法人種別名前コード	「注7」参照。	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	" "	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7.コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ	-	N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)	「注8」参照。	9	4	-	必須	"56"	-
10	電話番号(番号)	-	9	4	-	必須	"7890"	-
11	FAX番号(局番1)	-	9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)	「注8」,「注11」参照。	9	4	-	任意	"56"	-
13	FAX番号(番号)	-	9	4	-	任意	"7890"	-
14	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7.コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ	-	N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注7」,「注9」参照。	9	1	1	任意	"1"	「7.コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事	-	9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7.コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ	-	N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
21	送達場所等の届出	-	9	1	1または2	必須	"2"	「7.コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所	「注10」参照。	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称	-	N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	-
25	送達受取人氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係	-	N	40	-	条件付必須	"就業場所"	-

↑小数点なども1バイトとして換算

注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。

注1:債権者情報(識別子=#S1,S2,S3)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。

注2:一部請求を行う場合は、「注2」参照とある項目をすべて設定する必要があります。すべての項目に"0"を設定することはできません。

注3:「代位弁済額に対する損害金額」、「代位弁済額に対する損害金計算の終期」、「代位弁済額に対する一部返済:支払済み額」、「代位弁済額に対する一部返済:最後に支払った日」を設定する場合は、4項目全ての設定が必要です。

ただし、「代位弁済額に対する損害金」が"0"の場合は「代位弁済額に対する損害金計算の終期」は「任意」となります。

注4:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合は、全ての項目が必須となります。

注5:契約日が改正利息制限法施行日以降の契約について、閾値は「20以下」となります。

注6:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」は、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。

注7:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2、3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。

注8:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10、FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。

注9:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。

注10:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。

注11:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(4)連帯保証(一般)(求償7)

データ No	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数 (バイト数)	閾値 (xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA041	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1以上3以下	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式で桁数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式で桁数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	1~3	X	3	-	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード		9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
12	宛先郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。 郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号		9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所		N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注11」参照。
18	訴訟係属庁住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注11」参照。
19	整理番号		X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード		X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
債務者情報(申立外): 債務者がすべて連帯保証人の場合のみ本レコードを設定してください。								
1	識別子	-	X	3	固定	条件付排他必須	#S0	-
2	申立外債務者氏名	-	N	100	-	条件付排他必須	"田中 〇夫"	-
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	-	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20030901"	-
3	一部請求: 減額修正残金	-	9	9	0 < x ≤ 代位弁済額に対する残金	条件付必須	""	「注2」参照。
4	一部請求: 減額修正残損害金	-	9	9	0 ≤ x ≤ 代位弁済額に対する損害金額	条件付必須	""	「注2」参照。
5	原契約の内容	-	X及びN	800	-	必須	"金銭消費貸借契約(契約日: 2003年9月1日, 貸付額 20万円)"	「注7」参照。
6	原契約の債権者	-	N	200	-	必須	"〇〇不動産"	-
7	原契約の利息利率	-	X	8	法定利率以下	任意	"5"	「注6」参照。
8	原契約の遅延損害金利率	-	X	8	法定利率照合	任意	"10"	「注6」, 「注9」参照。
9	求償金の遅延損害金利率	-	X	8	法定利率以下	必須	"14.6"	「注6」参照。
10	元金等	-	9	9	0 ≤ x < 10億	必須	"200000"	「注8」参照。
11	手数料	-	9	9	0 ≤ x ≤ 元金等	任意	""	-
12	利息・損害金の合計額	-	9	9	0 ≤ x < 10億	必須	"15000"	「注8」参照。
13	支払済みの額: 元金等・手数料	-	9	9	0 ≤ x ≤ 元金等	必須	"50000"	「注8」参照。
14	支払済みの額: 利息・損害金	-	9	9	0 ≤ x ≤ 利息・損害金の合計額	必須	"3000"	「注8」参照。
15	遅滞事由コード	-	2	1	2,4,5,9,14,15のいずれか	必須	"5"	「7. コード一覧」参照。
16	返済期限等	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x < 申立日	条件付必須	"20040418"	「注10」参照。

17	遅延損害金起算日	-	YYYYMMDD	8	返済期限等+21 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040529"	「注5」参照。
求償型での共通の申立て情報(債権者による保証債務の履行)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#c	-
2	代位弁済日	-	YYYYMMDD	8	返済期限等 ≤ x < 申立日	必須	"20040518"	-
3	代位弁済額に対する損害金額	-	9	9	0 ≤ x < 10億	条件付必須	"7000"	代位弁済額=(元金等+利息・損害金の合計額)-(支払済みの額・元金等+手数料+支払済みの額・利息・損害金)
4	代位弁済額に対する損害金計算の終期	-	YYYYMMDD	8	代位弁済額に対する一部返済:最後に支払った日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040901"	-
5	代位弁済額に対する一部返済:支払済み額	-	9	9	0 < x < 代位弁済額+代位弁済額に対する損害金額	条件付必須	"30000"	-
6	代位弁済額に対する一部返済:最後に支払った日	-	YYYYMMDD	8	代位弁済日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040901"	-
7	代位弁済額に対する残金	-	9	9	0 < x ≤ 代位弁済額 または 0 < x ≤ 残額	必須	"142000"	残額=代位弁済額+代位弁済額に対する損害金額-代位弁済額に対する一部返済:支払済み額
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード	-	9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)	-	N	200	-	条件付必須	"〇〇電工"	-
4	商号等変更日	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20010101"	-
債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	-
2	法人種別名前コード	-	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	"1"	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ	-	N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"56"	-
10	電話番号(番号)	-	9	4	-	必須	"7890"	-
11	FAX番号(局番1)	-	9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)	-	9	4	-	任意	"56"	-
13	FAX番号(番号)	-	9	4	-	任意	"7890"	-
14	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ	-	N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	-	9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事	-	9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ	-	N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
21	送達場所等の届出	-	9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称	-	N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	-
25	送達受取人氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係	-	N	40	-	条件付必須	"就業場所"	-

↑小数点なども1バイトとして換算

- 注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。
- 注1:債権者情報(識別子=#S1,S2,S3)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。
- 注2:一部請求を行う場合は、「注2」参照とある項目をすべて設定する必要があります。すべての項目に"0"を設定することはできません。
- 注3:「代位弁済額に対する損害金額」、「代位弁済額に対する損害金計算の終期」、「代位弁済額に対する一部返済:支払済み額」、「代位弁済額に対する一部返済:最後に支払った日」を設定する場合は、4項目全ての設定が必要です。  
「遅滞事由コード」に"9"、または、求償金の損害金利率に"0"を設定した場合は、「代位弁済額に対する損害金額」と「代位弁済額に対する損害金計算の終期」は空データとしてください。  
ただし、「代位弁済額に対する損害金」が"0"の場合は「代位弁済額に対する損害金計算の終期」は「任意」となります。
- 注4:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。
- 注5:「遅延損害金起算日」は「遅滞事由コード」に"5"を設定した場合は必須となります。「遅滞事由コード」に"2","4","9","14","15"のいずれかを設定した場合は空データとしてください。
- 注6:利息制限法所定の上限利率については、「6. 形式チェック仕様」を参照してください。
- 注7:「原契約の内容」は4回まで改行が可能です。改行するには文中の改行箇所「<BR>」を設定してください。「<BR>」は桁数に含みません。(「7(7)改行コード」参照)  
「原契約の内容」の先頭に設定されたスペースは削除されません。
- 注8:「元金等」+「利息・損害金の合計額」-「支払済みの額:元金等・手数料」-「支払済みの額:利息・損害金」>0となるように設定してください。
- 注9:契約日が改正利息制限法施行日以降の契約について、閾値は「20以下」となります。
- 注10:「返済期限等」は「遅滞事由コード」に"2","4","5","14","15"のいずれかを設定した場合は必須となります。「遅滞事由コード」に"9"を設定した場合は空データとしてください。
- 注11:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」は、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。
- 注12:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2、3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。
- 注13:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10、FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。
- 注14:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。
- 注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。
- 注16:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(5) 売買代金(売買1)

データ No	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数 (バイト数)	閾値 (xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA014	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1以上3以下	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために"を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために"を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	1~3	X	3	-	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード		9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号		9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所		N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注9」参照。
18	訴訟係属庁住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注9」参照。
19	整理番号		X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード		X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
債務者情報(申立外): 債務者がすべて連帯保証人の場合のみ本レコードを設定してください。								
1	識別子	-	X	3	固定	条件付排他必須	#S0	-
2	申立外債務者氏名	-	N	100	-	条件付排他必須	"田中 〇夫"	-
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20040115"	-
3	一部請求: 減額修正残代金	-	9	9	0 < x ≤ 残代金	条件付必須	""	「注2」参照。
4	一部請求: 減額修正残損害金	-	9	9	0 ≤ x ≤ 残損害金	条件付必須	""	「注2」参照。
5	商品等	-	N	40	-	必須	"自動車"	-
6	代金	-	9	9	0 < x < 10億	必須	"1000000"	-
7	損害金利率: 請求有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
8	損害金利率: 定め有無コード	-	9	1	0または1	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。「注3」参照。
9	遅延損害金利率	-	X	8	上限なし	条件付必須	"5"	「注4」参照。
10	商行為有無コード	-	9	1	0または1	条件付必須	""	「7. コード一覧」参照。「注5」参照。
11	損害金	-	9	9	0 ≤ x < 10億	条件付必須	"20000"	損害金利率: 請求有無コード="1"の場合に必須となります。
12	損害金計算の終期	-	YYYYMMDD	8	支払期日 < x ≤ 申立日 または 一部支払: 最後に支払った日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040901"	損害金利率: 請求有無コード="1", かつ、損害金が"0"以外の場合は必須となります。 損害金利率: 請求有無コード="1", かつ、損害金が"0"の場合は任意となります。 損害金利率: 請求有無コード="0"の場合は未設定としてください。 「注6」参照。
13	一部支払: 支払済み額	-	9	9	0 < x < 代金+損害金	条件付必須	"820000"	「注7」参照。
14	一部支払: 最後に支払った日	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040901"	「注7」参照。
15	残代金	-	9	9	0 < x ≤ 代金	必須	"200000"	-

16	遅滞事由コード	-	9	1	8または9	必須	"8"	「7. コード一覧」参照。
17	返済期限等	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x < 申立日	条件付必須	"20040214"	遅滞事由コード="8"の場合に必須です。
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等): 変更がない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード	「注8」参照。	9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)		N	200	-	条件付必須	"〇〇電工"	-
4	商号等変更日	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20050101"	-
債権者情報(補正用): 補正しない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	-
2	法人種別名前コード	「注10」参照。	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	"1"	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ	-	N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	「注11」参照。	9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)		9	4	-	必須	"56"	-
10	電話番号(番号)	-	9	4	-	必須	"7890"	-
11	FAX番号(局番1)	-	9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)	-	9	4	-	任意	"56"	-
13	FAX番号(番号)	「注11」、「注14」参照。	9	4	-	任意	"7890"	-
14	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ	-	N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注10」、「注12」参照。	9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て: 指定コード)。
18	支配人または参事		9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ	-	N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
21	送達場所等の届出	-	9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称	「注13」参照。	N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	-
25	送達受取人氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係	-	N	40	-	条件付必須	"就業場所"	-

↑ 小数点なども1バイトとして換算

- 注0: 新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項」を参照。
- 注1: 債権者情報(識別子=#S1,S2,S3)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。
- 注2: 一部請求を行う場合は、「注2」参照とある項目をすべて設定する必要があります。すべての項目に"0"を設定することはできません。
- 注3: 「損害金利率: 定め有無コード」は損害金利率: 請求有無コード="1"の場合に必須となります。
- 注4: 「損害金利率」は、損害金利率: 請求有無コード="1"であり、かつ損害金利率: 定め有無コード="1"の場合に必須となります。
- 注5: 「商行為有無コード」は、損害金利率: 請求有無コード="1"であり、かつ損害金利率: 定め有無コード="0"の場合に必須となります。
- 注6: 一部支払がある場合は、「遅延損害金計算の終期」の閾値は、「一部支払: 最後に支払った日 ≤ x ≤ 申立日」となります。
- 注7: 「一部支払: 支払済み額」と「一部支払: 最後に支払った日」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。
- 注8: 本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。
- 注9: 「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」は、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。
- 注10: 債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2, 3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。
- 注11: 電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10, FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。
- 注12: 債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て: 指定コード」="1"の場合に必須となります。
- 注13: 債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。
- 注14: データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(6) 売掛金(一般)(売買5)

データ No	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数 (バイト数)	閾値 (xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA042	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1以上3以下	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	1~3	X	3	-	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード		9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号		9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所		N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注17」参照。
18	訴訟係属庁住所		N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注17」参照。
19	整理番号		X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード		X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
債務者情報(申立外): 債務者がすべて連帯保証人の場合のみ本レコードを設定してください。								
1	識別子	-	X	3	固定	条件付排他必須	#S0	-
2	申立外債務者氏名	-	N	100	-	条件付排他必須	"田中 〇夫"	-
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20030115"	-
3	一部請求: 減額修正残代金	-	9	9	0 < x ≤ 残代金	条件付必須	""	「注2」参照。
4	一部請求: 減額修正残損害金	-	9	9	0 ≤ x ≤ 残損害金	条件付必須	""	「注2」参照。
5	代金支払方法	-	X及びN	200	-	任意	"当月27日口座振替"	-
6	特約	-	X及びN	400	-	条件付必須	"一回に付き実費分とする。"	「注8」, 「注13」参照。
7	追加請求有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	なし="0", あり="1"
8	付帯請求有無コード	-	9	1	0または1	条件付必須	"1"	なし="0", あり="1"
9	追加請求費目名称	-	N	20	-	条件付必須	"延滞手数料"	「注8」参照。
10	追加請求費目金額	-	9	9	0 < x < 10億	条件付必須	"2000"	「注8」参照。
11	損害金利率: 請求有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
12	損害金利率: 定め有無コード	-	9	1	0または1	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。、「注9」参照。
13	遅延損害金利率	-	X	8	法定利率以下	条件付必須	"6"	「6. 形式チェック仕様」参照。 「注3」参照。
14	損害金	-	9	9	0 ≤ x < 10億	条件付必須	"10000"	「注10」参照。
15	損害金計算の終期	-	YYYYMMDD	8	(請求の原因) 支払期日 < x ≤ 申立日 または 一 部支払: 最後に支払った 日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040901"	「注4」, 「注11」参照。
16	一部支払: 支払済み額	-	9	9	0 < x < 残金合計額+損害金	条件付必須	"2000"	「注5」, 「注16」参照。
17	一部支払: 最後に支払った日	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040901"	「注5」, 「注16」参照。
18	残代金	-	9	9	0 < x ≤ 残金合計額	必須	"100000"	-

19	残損害金	-	9	9	0 ≤ x ≤ 損害金	必須	"10000"		
20	遅滞事由コード	-	9	2	8または9	必須	"9"	「7. コード一覧」参照。	
21	催告有無コード	-	9	1	空文字または0,1	条件付必須	"1"	なし="0", あり="1", 「注14」参照。	
22	支払期日	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x < 申立日	条件付必須	"20040408"	「注15」参照。	
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-	
2	商号等変更事由コード	「注6」参照。	9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。	
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)		N	200	-	条件付必須	"〇〇電気"	-	
4	商号等変更日		YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040101"	-	
代金明細(1~100繰り返し)									
1	識別子	1~100	X	2	固定	必須	#p	-	
2	商品等		N	40	-	必須	"食料品・雑貨品"	-	
3	供給日		YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x < 申立日	必須	"20030120"	「注7」参照。	
4	支払期日		YYYYMMDD	8	供給日 ≤ x < 申立日	条件付必須	"20030220"	「注12」参照。	
5	代金		9	9	0 < x ≤ 代金合計額	必須	"8000"	-	
6	支払額		9	9	0 ≤ x < 代金	必須	"5000"	-	
7	残金		9	9	0 < x ≤ 残金合計額	必須	"3000"	-	
代金明細(合計)									
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#pz	-	
2	代金合計額	-	9	9	0 < x < 10億	必須	"800000"	-	
3	支払額合計額	-	9	9	0 ≤ x < 10億	必須	"500000"	-	
4	残金合計額	-	9	9	0 < x < 10億	必須	"300000"	-	
債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH		
2	法人種別名前コード	「注18」参照。	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	"1"	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)	
3	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"		
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電気"	-	
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ		N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-	
6	郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。	
7	住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。	
8	電話番号(局番1)	「注19」参照。	9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。	
9	電話番号(局番2)		9	4	-	必須	"56"		
10	電話番号(番号)		9	4	-	必須	"7890"		
11	FAX番号(局番1)		9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。	
12	FAX番号(局番2)	「注19」, 「注18」参照。	9	4	-	任意	"56"		
13	FAX番号(番号)		9	4	-	任意	"7890"		
14	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。	
15	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。	
16	代表者氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"		
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注18」, 「注22」参照。	9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。	
18	支配人または参事		9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。	
19	支配人または参事氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。	
20	支配人または参事氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"		
21	送達場所等の届出		9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。	
22	送達場所郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。	
23	送達場所住所	「注21」参照。	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。	
24	送達先の名称		N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"		
25	送達受取人氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。	
26	債権者と送達場所との関係		N	40	-	条件付必須	"就業場所"		

↑ 小数点なども1バイトとして換算

- 注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項」を参照。
- 注1:債務者情報(識別子=#S1,S2,S3)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。
- 注2:一部請求を行う場合は、「注2」参照とある項目をすべて設定する必要があります。すべての項目に"0"を設定することはできません。
- 注3:「遅延損害金利率」は損害金利率:請求有無コード="1"であり、かつ損害金利率:定め有無コード="1"の場合に必須となります。
- 注4:一部支払がある場合は、「遅延損害金計算の終期」の閾値は、「一部支払:最後に支払った日 $\leq$ x $\leq$ 申立日」となります。
- 注5:「一部支払:支払済み額」と「一部支払:最後に支払った日」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。
- 注6:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。
- 注7:代金明細の支払期日が入力されている場合は、「供給日 $\leq$ 支払期日」となるように設定してください。
- 注8:「追加請求有無コード」="1"の場合に必須となります。
- 注9:「損害金利率:請求有無コード」="1"の場合に必須となります。
- 注10:「損害金利率:請求有無コード」="1"の場合に必須となります。「催告有無コード」="0"の場合は空データとしてください。
- 注11:「損害金利率:請求有無コード」="1"、かつ、「損害金」>"0"の場合は必須となります。「催告有無コード」="0"の場合は空データとしてください。  
「損害金利率:請求有無コード」="1"、かつ、「損害金」="0"の場合は任意となります。「催告有無コード」="0"の場合は空データとしてください。  
「損害金利率:請求有無コード」="0"の場合は空データとしてください。
- 注12:「遅滞事由コード」="8"の場合は必須となります。「遅滞事由コード」="9"の場合は任意となります。
- 注13:「特約」は2回まで改行が可能です。改行するには文中の改行箇所「<BR>」を設定してください。「<BR>」は桁数に含みません。(「7(7)改行コード」参照)  
「特約」の先頭に設定されたスペースは削除されません。
- 注14:「遅滞事由コード」="8"の場合は空データとしてください。「遅滞事由コード」="9"の場合は必須となります。
- 注15:「遅滞事由コード」="8"の場合は必須となります。「支払期日」には代金明細の「支払期日」の最終日を設定してください。  
「遅滞事由コード」="9"、かつ、「催告有無コード」="1"の場合は必須となります。「支払期日」には催告日を設定してください。
- 注16:「遅滞事由コード」="9"、かつ、「催告有無コード」="0"の場合は、空データとしてください。
- 注17:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。
- 注18:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2、3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。
- 注19:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10、FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。
- 注20:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。
- 注21:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。
- 注22:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(7)通信料

①通話(契約者単位)(通話1)

データ No	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数 (バイト数)	閾値 (xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA018	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード	-	9	1	0	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード	-	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード	-	9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
12	宛先郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。 郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号	-	9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
15	住民票登記簿住所	-	N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。 住所は都道府県名から設定してください。
16	訴訟係属庁指定有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注11」参照。
18	訴訟係属庁住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注11」参照。
19	整理番号	-	X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード	-	X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	""	通話契約種類コード="4" のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	代表以外の回線数	-	9	3	1以上999以下	必須	"15"	「外15回線」のように表記される。「注6」参照。
9	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
10	設置場所住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	「注2」参照。
11	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
12	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
13	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
14	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
15	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
16	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大12か月分を繰り返し)									
1	識別子		1~12	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分			N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注7」、「注8」参照。
3	未払料金	「注10」参照。		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金			9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注5」参照。
5	損害金計算の終期			YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計			9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日			YYYYMMDD	8	※1≤x<申立日	必須	"20041028"	※1=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日
計算書(合計)									
1	識別子			X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計			-	9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"
3	損害金:合計			-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"
4	合計額			-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子		0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード	「注5」参照。		9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)			N	200	-	-	条件付必須	"〇〇電工"
4	商号等変更日			YYYYMMDD	8	19260101≤x≤申立日	条件付必須	"20010101"	-
債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子		0~1	X	3	固定	任意	#SH	-
2	法人種別名前コード	「注14」参照。		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	"	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード			9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	
4	氏名または会社名等			N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ			N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号			9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所			N	200	-	必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	「注13」参照。		9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)			9	4	-	必須	"56"	
10	電話番号(番号)			9	4	-	必須	"7890"	
11	FAX番号(局番1)			9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)	「注13」、「注16」参照。		9	4	-	任意	"56"	
13	FAX番号(番号)			9	4	-	任意	"7890"	
14	代表者役職コード			9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ			N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注12」、「注14」参照。		9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事			9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ			N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
21	送達場所等の届出			9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号			9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所			N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称	「注15」参照。		N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	
25	送達受取人氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係			N	40	-	条件付必須	"就業場所"	

↑小数点なども1バイトとして換算

注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。  
注1:債権者情報(識別子=#S1)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。  
注2:通話契約種類コードが"1"または"3"のとき必須、通話契約種類コードが"2"のときは空データ、通話契約種類コードが"4"のとき任意となります。  
注3:「未払料金」と「損害金」に両方とも"0"を設定することはできません。  
注4:「損害金」と「損害金計算の終期」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。  
注5:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。  
注6:様式XMLAA018は、「代表以外の回線数」の値が空データの場合は「通信料(1回線分)」, 1以上999以下の場合は「通信料(契約者ごと)」と判断されます。  
注7:「未払年月分」と「料金の計算期間の締切日区分コード」及び「料金の計算期間の締切日コード」から算出される締切日が閾値「契約の日≤締切日<申立日」を満たす必要があります。  
注8:「未払年月分」には、同一年月を複数行に設定することはできません。  
注9:支払督促申立書には設定した「その他の名称」の後ろに固定で「利用契約」という文言が付きます。よって、「○○○○利用契約」の場合は「○○○○」のみ設定してください。  
注10:利用明細は帳票作成時に自動的にソートされ、未払年月分の昇順となります。  
注11:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」は、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。  
注12:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2, 3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。  
注13:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10, FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。  
注14:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。  
注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。  
注16:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(7)通信料

②通話(1回線)(通話1)

データNo	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数(バイト数)	閾値(xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA018	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード	-	9	1	0	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード	-	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード	-	9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号	-	9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所	-	N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注11」参照。
18	訴訟係属庁住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注11」参照。
19	整理番号	-	X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード	-	X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	""	通話契約種類コード="4" のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	代表以外の回線数	-	9	3	1以上999以下	不使用	""	必ず空データを設定してください。「注6」参照。
9	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
10	設置場所住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	「注2」参照。
11	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
12	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
13	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
14	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
15	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
16	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大12か月分を繰り返し)									
1	識別子		1~12	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分			N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注7」、「注8」参照。
3	未払料金	「注10」参照。		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金			9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	" "	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期			YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	" "	「注4」参照。
6	合計			9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日			YYYYMMDD	8	※1≤x<申立日	必須	"20041028"	※1=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日
計算書(合計)									
1	識別子			X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計			9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
3	損害金:合計			9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額			9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子		0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード	「注5」参照。		9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)			N	200	-	-	条件付必須	"〇〇電工"
4	商号等変更日			YYYYMMDD	8	19260101≤x≤申立日	条件付必須	"20010101"	-
債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子		0~1	X	3	固定	任意	#SH	-
2	法人種別名前コード	「注12」参照。		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	" "	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード			9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
4	氏名または会社名等			N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ			N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号			9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所			N	200	-	必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	「注13」参照。		9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)			9	4	-	必須	"56"	-
10	電話番号(番号)			9	4	-	必須	"7890"	-
11	FAX番号(局番1)			9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)	「注13」、「注16」参照。		9	4	-	任意	"56"	-
13	FAX番号(番号)			9	4	-	任意	"7890"	-
14	代表者役職コード			9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ			N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注12」、「注14」参照。		9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事			9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ			N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
21	送達場所等の届出			9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号			9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所			N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称	「注15」参照。		N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	-
25	送達受取人氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係			N	40	-	条件付必須	"就業場所"	-

↑小数点なども1バイトとして換算

注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。  
注1:債権者情報(識別子=#S1)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。  
注2:通話契約種類コードが"1"または"3"のとき必須、通話契約種類コードが"2"のときは空データ、通話契約種類コードが"4"のとき任意となります。  
注3:「未払料金」と「損害金」に両方とも"0"を設定することはできません。  
注4:「損害金」と「損害金計算の終期」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。  
注5:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。  
注6:様式XMLAA018は、「代表以外の回線数」の値が空データの場合は「通信料(1回線分)」, 1以上999以下の場合は「通信料(契約者ごと)」と判断されます。  
注7:「未払年月分」と「料金の計算期間の締切日区分コード」及び「料金の計算期間の締切日コード」から算出される締切日が閾値「契約の日≤締切日<申立日」を満たす必要があります。  
注8:「未払年月分」には、同一年月を複数行に設定することはできません。  
注9:支払督促申立書には設定した「その他の名称」の後ろに固定で「利用契約」という文言が付きます。よって、「○○○○利用契約」の場合は「○○○○」のみ設定してください。  
注10:利用明細は帳票作成時に自動的にソートされ、未払年月分の昇順となります。  
注11:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。  
注12:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2, 3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。  
注13:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10, FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。  
注14:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。  
注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。  
注16:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(8) 通話2回線(通話2)

データNo	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数(バイト数)	閾値(xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA036	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード	-	9	1	0	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"○○電機"	-
5	法人種別名前コード	-	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 ○雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード	-	9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所	-	N	200	-	必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号	-	9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所	-	N	200	-	任意	"東京都○○○区○○ ○○番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注11」参照。
18	訴訟係属庁住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注11」参照。
19	整理番号	-	X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード	-	X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因1)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	""	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大12か月分を繰り返し)									
1	識別子		1~12	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分			N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金	「注10」参照。		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金			9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期			YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計			9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※1≤x<申立日	必須	"20041028"	※1=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日	
計算書(合計)									
1	識別子	-		X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-		9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-		9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-		9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因2)									
1	識別子	-		X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-		YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-		9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-		N	50	-	条件付必須	"	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-		9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-		9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-		9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-		9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-		N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-		9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-		9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-		9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-		9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-		X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-		9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-		9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
計算書(最大12か月分を繰り返し)									
1	識別子		1~12	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分			N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金	「注10」参照。		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金			9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期			YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計			9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※2≤x<申立日	必須	"20041028"	※2=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日	
計算書(合計)									
1	識別子	-		X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-		9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-		9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-		9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子		0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード	「注5」参照。		9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)			N	200	-	条件付必須	"〇〇電工"	-
4	商号等変更日		YYYYMMDD	8	19260101≤x≤申立日	条件付必須	"20010101"	-	

債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	
2	法人種別名前コード	「注12」参照。	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ		N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	「注13」参照。	9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)		9	4	-	必須	"56"	
10	電話番号(番号)		9	4	-	必須	"7890"	
11	FAX番号(局番1)	「注13」、「注16」参照。	9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)		9	4	-	任意	"56"	
13	FAX番号(番号)		9	4	-	任意	"7890"	
14	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注12」、「注14」参照。	9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事		9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
21	送達場所等の届出		9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所	「注15」参照。	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称		N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	
25	送達受取人氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係		N	40	-	条件付必須	"就業場所"	

↑小数点なども1バイトとして換算

- 注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。
- 注1:債権者情報(識別子=#S1)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。
- 注2:通話契約種類コードが"1"または"3"のとき必須、通話契約種類コードが"2"のときは空データ、通話契約種類コードが"4"のとき任意となります。
- 注3:「未払料金」と「損害金」に両方とも"0"を設定することはできません。
- 注4:「損害金」と「損害金計算の終期」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。
- 注5:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。
- 注6:「未払年月分」と「料金の計算期間の締切日区分コード」及び「料金の計算期間の締切日コード」から算出される締切日が閾値「契約の日≤締切日<申立日」を満たす必要があります。
- 注7:1回線と2回線の「未払料金:合計」の合計が"0"となる設定はできません。
- 注8:「未払年月分」には、同一年月を複数行に設定することはできません。
- 注9:支払督促申立書には設定した「その他の名称」の後ろに固定で「利用契約」という文言が付きます。よって、「〇〇〇〇利用契約」の場合は「〇〇〇〇」のみ設定してください。
- 注10:利用明細は帳票作成時に自動的にソートされ、未払年月分の昇順となります。
- 注11:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」は、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。
- 注12:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2、3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。
- 注13:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10、FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。
- 注14:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。
- 注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。
- 注16:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(9) 通話3回線 (通話3)

データNo	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数 (バイト数)	閾値 (xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA037	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード	-	9	1	0	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード	-	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード	-	9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号	-	9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所	-	N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注11」参照。
18	訴訟係属庁住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注11」参照。
19	整理番号	-	X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード	-	X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因1)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	""	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日, 1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日, 1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大12か月分を繰り返し)									
1	識別子		1~12	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分			N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金	「注10」参照。		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金			9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	""	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期			YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	""	「注4」参照。
6	合計			9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※1≤x<申立日	必須	"20041028"	※1=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日	
計算書(合計)									
1	識別子		-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計		-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計		-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額		-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因2)									
1	識別子		-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日		-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード		-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称		-	N	50	-	条件付必須	""	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)		-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)		-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)		-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号		-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所		-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード		-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード		-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード		-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード		-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率		-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード		-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード		-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
計算書(最大12か月分を繰り返し)									
1	識別子		1~12	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分			N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金	「注10」参照。		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金			9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	""	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期			YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	""	「注4」参照。
6	合計			9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※2≤x<申立日	必須	"20041028"	※2=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日	
計算書(合計)									
1	識別子		-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計		-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計		-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額		-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因3)									
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20040401"	-	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	" "	-	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	-	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	-	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	-	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	-	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	-	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	-	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照。
計算書(最大12か月分を繰り返し)									
1	識別子	1~12	X	2	固定	必須	#o	-	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	-	該当する年月を昇順で設定してください。「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0 ≤ x ≤ 未払料金:合計	必須	"15000"	-	「注3」参照。
4	損害金	「注10」参照。	9	9	0 ≤ x ≤ 損害金:合計	条件付必須	" "	-	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日 < x ≤ 申立日	条件付必須	" "	-	「注4」参照。
6	合計		9	9	0 < x ≤ 合計額	必須	"15000"	-	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※3 ≤ x < 申立日	必須	"20041028"	-	※3=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、「料金の支払期日コード」より求めた期日
計算書(合計)									
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0 ≤ x ≤ 合計額	必須	"15000"	-	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0 ≤ x < 合計額	必須	"0"	-	-
4	合計額	-	9	9	0 < x < 10億	必須	"15000"	-	-
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-	-
2	商号等変更事由コード		9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)	「注5」参照。	N	200	-	条件付必須	"〇〇電工"	-	-
4	商号等変更日		YYYYMMDD	8	19260101 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20010101"	-	-
債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	-	-
2	法人種別名前コード		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	" "	-	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード	「注14」参照。	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-	-
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電気"	-	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ		N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-	-
6	郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	-	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所		N	200	-	必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	-	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)		9	6	-	必須	"1234"	-	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)	「注13」参照。	9	4	-	必須	"56"	-	-
10	電話番号(番号)		9	4	-	必須	"7890"	-	-
11	FAX番号(局番1)		9	6	-	任意	"1234"	-	-
12	FAX番号(局番2)		9	4	-	任意	"56"	-	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
13	FAX番号(番号)	「注13」、「注16」参照。	9	4	-	任意	"7890"	-	-
14	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 ○雄"	-	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ ○オ"	-	-
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注12」、「注14」参照。	9	1	1	任意	"1"	-	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事		9	1	3または4	条件付必須	"3"	-	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 ○雄"	-	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ ○オ"	-	-
21	送達場所等の届出		9	1	1または2	必須	"2"	-	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	-	郵便番号はハイフン抜きとしてください。

23	送達場所住所	「注15」参照。	N	200	-	条件付必須	“東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地”	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称		N	100	-	条件付必須	“〇〇工業”	
25	送達受取人氏名		N	100	-	条件付必須	“鈴木 〇雄”	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係		N	40	-	条件付必須	“就業場所”	

↑小数点なども1バイトとして換算

注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。

注1:債権者情報(識別子=#S1)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。

注2:通話契約種類コードが"1"または"3"のとき必須、通話契約種類コードが"2"のときは空データ、通話契約種類コードが"4"のとき任意となります。

注3:「未払料金」と「損害金」に両方とも"0"を設定することはできません。

注4:「損害金」と「損害金計算の終期」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。

注5:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合は、全ての項目が必須となります。

注6:「未払年月分」と「料金の計算期間の締切日区分コード」及び「料金の計算期間の締切日コード」から算出される締切日が閾値「契約の日≤締切日<申立日」を満たす必要があります。

注7:1回線から3回線の「未払料金:合計」の合計が"0"となる設定はできません。

注8:「未払年月分」には、同一年月を複数行に設定することはできません。

注9:支払督促申立書には設定した「その他の名称」の後ろに固定で「利用契約」という文言が付きます。よって、「〇〇〇〇利用契約」の場合は「〇〇〇〇」のみ設定してください。

注10:利用明細は帳票作成時に自動的にソートされ、未払年月分の昇順となります。

注11:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」は、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。

注12:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2、3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。

注13:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10、FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。

注14:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。

注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。

注16:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(10) 通話4回線(通話4)

データNo	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数(バイト数)	閾値(xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA038	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード	-	9	1	0	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード	-	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード	-	9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号	-	9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所	-	N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注11」参照。
18	訴訟係属庁住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注11」参照。
19	整理番号	-	X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード	-	X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因1)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	""	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰返し)

1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金		9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計		9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※1≤x<申立日	必須	"20041028"	※1=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、「料金の支払期日コード」より求めた期日

計算書(合計)

1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因2)

1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	"	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰返し)

1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金		9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計		9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※2≤x<申立日	必須	"20041028"	※2=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、「料金の支払期日コード」より求めた期日

計算書(合計)

1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因3)

1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	"	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰り返し)

1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金		9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	""	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	""	「注4」参照。
6	合計		9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※3≤x<申立日	必須	"20041028"	※3=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日

計算書(合計)

1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因4)

1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	""	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰り返し)

1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金		9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	""	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	""	「注4」参照。
6	合計		9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※4≤x<申立日	必須	"20041028"	※4=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日

計算書(合計)

1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。

1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード		9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)		N	200	-	条件付必須	"〇〇電工"	-
4	商号等変更日		YYYYMMDD	8	19260101≤x≤申立日	条件付必須	"20010101"	-

債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。								
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	
2	法人種別名前コード	「注12」参照。	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ		N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所		N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	「注13」参照。	9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)		9	4	-	必須	"56"	
10	電話番号(番号)		9	4	-	必須	"7890"	
11	FAX番号(局番1)	「注13」、「注16」参照。	9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)		9	4	-	任意	"56"	
13	FAX番号(番号)		9	4	-	任意	"7890"	
14	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注12」、「注14」参照。	9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事		9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	
21	送達場所等の届出		9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所	「注15」参照。	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称		N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	
25	送達受取人氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係		N	40	-	条件付必須	"就業場所"	

↑小数点なども1バイトとして換算

- 注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。
- 注1:債権者情報(識別子=#S1)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。
- 注2:通話契約種類コードが"1"または"3"のとき必須、通話契約種類コードが"2"のときは空データ、通話契約種類コードが"4"のとき任意となります。
- 注3:「未払料金」と「損害金」に両方とも"0"を設定することはできません。
- 注4:「損害金」と「損害金計算の終期」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。
- 注5:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。
- 注6:「未払年月分」と「料金の計算期間の締切日区分コード」及び「料金の計算期間の締切日コード」から算出される締切日が閾値「契約の日≤締切日<申立日」を満たす必要があります。
- 注7:1回線から4回線の「未払料金:合計」の合計が"0"となる設定はできません。
- 注8:「未払年月分」には、同一年月を複数行に設定することはできません。
- 注9:支払督促申立書には設定した「その他の名称」の後ろに固定で「利用契約」という文言が付きます。よって、「〇〇〇〇利用契約」の場合は「〇〇〇〇」のみ設定してください。
- 注10:利用明細は帳票作成時に自動的にソートされ、未払年月分の昇順となります。
- 注11:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」は、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。
- 注12:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2、3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。
- 注13:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10、FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。
- 注14:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。
- 注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。
- 注16:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(11) 通話5回線(通話5)

データ No	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数 (バイト数)	閾値 (xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA039	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード	-	9	1	0	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード	-	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード	-	9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号	-	9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所	-	N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注11」参照。
18	訴訟係属庁住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注11」参照。
19	整理番号	-	X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード	-	X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因1)								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	""	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰返し)

1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金		9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計		9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※1≤x<申立日	必須	"20041028"	※1=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、「料金の支払期日コード」より求めた期日

計算書(合計)

1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因2)

1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	"	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰返し)

1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金		9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計		9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※2≤x<申立日	必須	"20041028"	※2=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、「料金の支払期日コード」より求めた期日

計算書(合計)

1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因3)

1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	"	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰返し)

1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金		9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計		9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※3≤x<申立日	必須	"20041028"	※3=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日

計算書(合計)

1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因4)

1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	"	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰返し)

1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金		9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計		9	9	0<x≤合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※4≤x<申立日	必須	"20041028"	※4=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日

計算書(合計)

1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額	-	9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因5)

1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101≤x<申立日	必須	"20040401"	-
3	通話契約種類コード	-	9	1	1以上4以下	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
4	その他の名称	-	N	50	-	条件付必須	"	通話契約種類コード="4"のとき必須。「注9」参照。
5	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-
6	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-
7	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-
8	設置場所郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	「注2」参照。
9	設置場所住所	-	N	100	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	「注2」参照。
10	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
11	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	0=末日,1~30
12	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	「7. コード一覧」参照。
13	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	0=末日,1~30
14	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	「6. 形式チェック仕様」参照。
15	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
16	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。

計算書(最大6か月分を繰り返し)									
1	識別子		1~6	X	2	固定	必須	#o	-
2	未払年月分			N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	該当する年月を昇順で設定してください。 「注6」、「注8」参照。
3	未払料金	「注10」参照。		9	9	0≤x≤未払料金:合計	必須	"15000"	「注3」参照。
4	損害金			9	9	0≤x≤損害金:合計	条件付必須	"	「注3」、「注4」参照。
5	損害金計算の終期			YYYYMMDD	8	支払期日<x≤申立日	条件付必須	"	「注4」参照。
6	合計			9	9	0<x<合計額	必須	"15000"	-
7	支払期日			YYYYMMDD	8	※5≤x<申立日	必須	"20041028"	※5=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、 「料金の支払期日コード」より求めた期日
計算書(合計)									
1	識別子			X	3	固定	必須	#oz	-
2	未払料金:合計			9	9	0≤x≤合計額	必須	"15000"	「注7」参照。
3	損害金:合計			9	9	0≤x<合計額	必須	"0"	-
4	合計額			9	9	0<x<10億	必須	"15000"	-
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子		0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-
2	商号等変更事由コード	「注5」参照。		9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)			N	200	-	-	条件付必須	"〇〇電工"
4	商号等変更日			YYYYMMDD	8	19260101≤x≤申立日	条件付必須	"20010101"	-
債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子		0~1	X	3	固定	任意	#SH	-
2	法人種別名前コード	「注14」参照。		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	"	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード			9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
4	氏名または会社名等			N	100	-	必須	"〇〇電気"	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ			N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-
6	郵便番号			9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
7	住所			N	200	-	必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	「注13」参照。		9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)			9	4	-	必須	"56"	-
10	電話番号(番号)			9	4	-	必須	"7890"	-
11	FAX番号(局番1)			9	6	-	任意	"1234"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
12	FAX番号(局番2)	「注13」、「注16」参照。		9	4	-	任意	"56"	-
13	FAX番号(番号)			9	4	-	任意	"7890"	-
14	代表者役職コード			9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ			N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
17	代理人支配人または代理人参事で申立て	「注12」、「注14」参照。		9	1	1	任意	"1"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
18	支配人または参事			9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ			N	100	-	条件付必須	"スズキ 〇オ"	-
21	送達場所等の届出			9	1	1または2	必須	"2"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
22	送達場所郵便番号			9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所			N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称	「注15」参照。		N	100	-	条件付必須	"〇〇工業"	-
25	送達受取人氏名			N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
26	債権者と送達場所との関係			N	40	-	条件付必須	"就業場所"	-

↑小数点なども1バイトとして換算

注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。

注1:債権者情報(識別子=#S1)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。

注2:通話契約種類コードが"1"または"3"のとき必須、通話契約種類コードが"2"のときは空データ、通話契約種類コードが"4"のとき任意となります。

注3:「未払料金」と「損害金」に両方とも"0"を設定することはできません。

注4:「損害金」と「損害金計算の終期」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。

注5:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合は、全ての項目が必須となります)。

注6:「未払年月分」と「料金の計算期間の締切日区分コード」及び「料金の計算期間の締切日コード」から算出される締切日が閾値「契約の日≤締切日<申立日」を満たす必要があります。

注7:1回線から5回線の「未払料金:合計」の合計が"0"となる設定はできません。

注8:「未払年月分」には、同一年月を複数行に設定することはできません。

注9:支払督促申立書には設定した「その他の名称」の後ろに固定で「利用契約」という文言が付きます。よって、「〇〇〇〇利用契約」の場合は「〇〇〇〇」のみ設定してください。

注10:利用明細は帳票作成時に自動的にソートされ、未払年月分の昇順となります。

注11:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」は、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。

- 注12:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2, 3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。
- 注13:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10, FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。
- 注14:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。
- 注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。
- 注16:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

8. 様式IDごとのCSVデータ項目一覧表

(12)複合型:通話(5回線まで)+個別信用購入あっせん(6契約まで)(通話+立替)

データ No	CSVデータ項目名	繰返し	属性	桁数 (バイト数)	閾値 (xは項目を示す)	必須/任意	設定例	備考
1	識別子	-	X	9	固定	必須	#XMLAA040	「4. 対象様式一覧」参照。
2	債務者数	-	9	1	1	必須	"1"	-
3	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
4	ルールNo(不使用)	-	-	-	-	-	""	全様式でデータ数を合わせるために""を設定願います。
債務者情報								
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#S1	-
2	個人法人区分コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
3	連帯保証人区分コード	-	9	1	0	必須	"0"	「7. コード一覧」参照。
4	氏名または会社名等	-	N	100	-	必須	"〇〇電機"	-
5	法人種別名前コード	-	9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
6	法人種別名後コード	-	9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-
7	代表者役職コード	-	9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)
8	代表者氏名	-	N	100	-	条件付必須	"鈴木 〇雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
9	代表者郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
10	代表者住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
11	管轄裁判所コード	-	9	1	1以上2以下	条件付必須	"2"	「7. コード一覧」参照。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
12	宛先郵便番号	-	9	7	-	必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
13	宛先住所	-	N	200	-	必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。
14	住民票登記簿郵便番号	-	9	7	-	任意	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
15	住民票登記簿住所	-	N	200	-	任意	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「6(4) 債務者情報の管轄について」参照。
16	訴訟係属庁指定有無コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
17	訴訟係属庁郵便番号	-	9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。 「注14」参照。
18	訴訟係属庁住所	-	N	200	-	条件付必須	"東京都〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	住所は都道府県名から設定してください。 「注14」参照。
19	整理番号	-	X	32	-	任意	"(1-2-34567890)"	債務者に対して任意に設定できます。
20	特別送達方法コード	-	X	1	0または1	必須	"1"	「7. コード一覧」参照。
回線数及び契約数								
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#f	-
2	通話の回線数	-	9	1	1以上5以下	必須	"2"	-
3	立替の契約数	-	9	1	1以上6以下	必須	"2"	-

様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因1:通話)									
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"20040401"	-	-
3	電話または回線番号(局番1)	-	9	6	-	必須	"011"	-	-
4	電話または回線番号(局番2)	-	9	4	-	必須	"0001"	-	-
5	電話または回線番号(番号)	-	9	4	-	必須	"0002"	-	-
6	料金の計算期間の締切日区分コード	-	9	1	0または1または2	必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照。
7	料金の計算期間の締切日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"0"	-	0=末日,1~30
8	料金の支払期日区分コード	-	9	1	1以上3以下	必須	"2"	-	「7. コード一覧」参照。
9	料金の支払期日コード	-	9	2	0以上30以下	必須	"28"	-	0=末日,1~30
10	遅延損害金利率	-	X	8	制限以下	必須	"14.5"	-	「6. 形式チェック仕様」参照。 全回線同じ値を設定してください。
11	遅延損害金の終期選択コード	-	9	1	1または2	必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照。
12	日割特約コード	-	9	1	0または1	必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照。 全回線同じ値を設定してください。
計算書(最大6か月分を繰り返し)									
通話の回線数 分繰り返し 「注11」参照。									
1	識別子	1~6	X	2	固定	必須	#o	-	-
2	未払年月分		N及び9	14	1~12月	必須	"平成16年 9月分"	-	該当する年月を昇順で設定してください。 「注5」、「注7」参照。
3	未払料金		9	9	0 ≤ x ≤ 未払料金:合計	必須	"15000"	-	「注2」参照。
4	損害金		9	9	0 ≤ x ≤ 損害金:合計	条件付必須	""	-	「注2」、「注3」参照。
5	損害金計算の終期		YYYYMMDD	8	支払期日 < x ≤ 申立日	条件付必須	""	-	「注3」参照。
6	合計		9	9	0 < x ≤ 合計額	必須	"15000"	-	-
7	支払期日		YYYYMMDD	8	※1 ≤ x < 申立日	必須	"20041028"	-	※1=「未払年月分」と「料金の支払期日区分コード」、「料金の支払期日コード」より求めた期日
計算書(合計)									
1	識別子	-	X	3	固定	必須	#oz	-	-
2	未払料金:合計	-	9	9	0 ≤ x ≤ 合計額	必須	"15000"	-	「注6」参照。
3	損害金:合計	-	9	9	0 ≤ x < 合計額	必須	"0"	-	-
4	合計額	-	9	9	0 < x < 10億	必須	"15000"	-	-
様式IDごとの個別申立て情報(請求の原因2:立替)									
1	識別子	-	X	2	固定	必須	#a	-	-
2	契約日	-	YYYYMMDD	8	19831101 ≤ x < 申立日	必須	"19990115"	-	「注12」参照。
3	売主	-	N	100	-	必須	"〇〇販売店"	-	-
4	商品	-	X及びN	100	-	必須	"機種名"	-	-
5	遅延損害金利率	-	X	8	法定利率以下	必須	"6"	-	「6. 形式チェック仕様」参照。 全契約同じ値を設定してください。
6	債権者が立替払いをした日	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x < 申立日	必須	"20040201"	-	-
7	立替払金	-	9	9	0 < x < 10億	必須	"600000"	-	手数料を含めずに設定してください。
8	手数料	-	9	9	0 ≤ x < 10億	必須	"0"	-	-
9	一部返済:支払済み額	-	9	9	0 < x < 立替払金+手数料	条件付必須	"200000"	-	「注9」参照。
10	一部返済:最後に支払った日	-	YYYYMMDD	8	債権者が立替払いをした日 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040401"	-	「注9」参照。
11	遅滞事由コード:割賦法非適用	-	9	1	2または4	排他必須	""	-	「7. コード一覧」参照。
12	返済期限等:割賦法非適用	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x < 申立日	排他必須	""	-	-
13	遅滞事由コード:割賦法適用	-	9	1	4または5	排他必須	"5"	-	「7. コード一覧」参照。
14	返済期限等:割賦法適用	-	YYYYMMDD	8	契約日 ≤ x < 申立日	排他必須	"20040408"	-	-
15	損害金起算日(割賦法適用で遅滞事由コード=5の場合の日付)	-	YYYYMMDD	8	返済期限等:割賦法適用 +21 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20040521"	-	「注10」参照。
16	残額	-	9	9	0 < x ≤ 立替払金+手数料	必須	"400000"	-	-
様式ID全体の共通申立て情報(商号変更等):変更がない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子	0~3	X	2	固定	条件付必須	#b	-	-
2	商号等変更事由コード		9	1	1以上3以下	条件付必須	"1"	-	「7. コード一覧」参照。
3	商号等変更内容(旧商号または譲渡人名等)		N	200	-	条件付必須	"〇〇電気"	-	-
4	商号等変更日		YYYYMMDD	8	19260101 ≤ x ≤ 申立日	条件付必須	"20010101"	-	-
債権者情報(補正用):補正しない場合は本レコードは不要です。									
1	識別子	0~1	X	3	固定	任意	#SH	-	-
2	法人種別名前コード		9	2	1以上32以下 または 36以上46以下	条件付排他必須	""	-	法人の場合に、どちらか片方を設定してください。 「7. コード一覧」参照(株式会社等の部分)
3	法人種別名後コード		9	2	1以上40以下または42	条件付排他必須	"1"	-	-
4	氏名または会社名等		N	100	-	必須	"〇〇電気"	-	-
5	氏名フリガナまたは会社名等フリガナ		N	100	-	必須	"〇〇デンキ"	-	-
6	郵便番号		9	7	-	必須	"1234567"	-	郵便番号はハイフン抜きとしてください。

7	住所		N	200	-	必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	住所は都道府県名から設定してください。
8	電話番号(局番1)	「注16」参照。	9	6	-	必須	"1234"	電話番号はハイフン抜きとしてください。
9	電話番号(局番2)		9	4	-	必須	"56"	
10	電話番号(番号)	「注16」、「注19」参照。	9	4	-	必須	"7890"	FAX番号はハイフン抜きとしてください。
11	FAX番号(局番1)		9	6	-	任意	"1234"	
12	FAX番号(局番2)		9	4	-	任意	"56"	
13	FAX番号(番号)		9	4	-	任意	"7890"	
14	代表者役職コード		9	1	1以上5以下	条件付必須	"1"	「7. コード一覧」参照(代表取締役等)。
15	代表者氏名	「注15」、「注17」参照。	N	100	-	条件付必須	"鈴木 ○雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
16	代表者氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ ○オ"	「7. コード一覧」参照(代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード)。
17	代理人支配人または代理人参事で申立て		9	1	1	任意	"1"	
18	支配人または参事		9	1	3または4	条件付必須	"3"	「7. コード一覧」参照(代理人区分コード)。
19	支配人または参事氏名	「注18」参照。	N	100	-	条件付必須	"鈴木 ○雄"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
20	支配人または参事氏名フリガナ		N	100	-	条件付必須	"スズキ ○オ"	「7. コード一覧」参照(送達場所の届出コード)。
21	送達場所等の届出		9	1	1または2	必須	"2"	
22	送達場所郵便番号		9	7	-	条件付必須	"1234567"	郵便番号はハイフン抜きとしてください。
23	送達場所住所		N	200	-	条件付必須	"東京都○○○区○○ ○○番地"	住所は都道府県名から設定してください。
24	送達先の名称		N	100	-	条件付必須	"○○工業"	姓名の間に全角空白1文字を設定してください。
25	送達受取人氏名		N	100	-	条件付必須	"鈴木 ○雄"	
26	債権者と送達場所との関係		N	40	-	条件付必須	"就業場所"	

↑小数点なども1バイトとして換算

注0:新システム(令和2年7月更改)におけるファイル内レイアウト追加項目。留意事項は「概要」の「1. CSVデータ仕様概要」※新システム(令和2年7月更改)ファイル内レイアウトにおける留意事項を参照。

注1:債権者情報(識別子=#S1)のデータNo5~11は、法人(個人法人区分コード="1")の場合に設定してください。個人の場合はデータNo5~11全て空データとしてください。

注2:「未払料金」と「損害金」に両方とも"0"を設定することはできません。

注3:「損害金」と「損害金計算の終期」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。

注4:本レコードを設定する場合(商号変更等がある場合)は、全ての項目が必須となります。

注5:「未払年月分」と「料金の計算期間の締切日区分コード」及び「料金の計算期間の締切日コード」から算出される締切日が閾値「契約の日 $\leq$ 締切日 $<$ 申立日」を満たす必要があります。

注6:全回線の「未払料金:合計」の合計が"0"となる設定はできません。

注7:「未払年月分」には、同一年月を複数行に設定することはできません。

注8:利用明細は帳票作成時に自動的にソートされ、未払年月分の昇順となります。

注9:「一部返済:支払済み額」と「一部返済:最後に支払った日」を設定する場合は、両方とも設定が必要です。

注10:「損害金起算日」は「遅滞事由コード:割販法適用」に"5"を設定した場合は必須となります。「遅滞事由コード:割販法適用」に"4"を設定した場合及び割販法非適用に対する申立ての場合は、この設定値は無視されます。

注11:回線数及び契約数(識別子=#f)で設定した回数分繰り返し設定します。

注12:立替の契約日は「通話の契約の最も古い契約日 $\leq$ 契約日」を満たす必要があります。

注13:「割販法非適用」とは、従来の「1, 2回払分」を指します。「割販法適用」は、従来の「3回以上払分」を指します。

注14:「訴訟係属庁郵便番号」、「訴訟係属庁住所」、「訴訟係属庁指定有無コード」="1"の場合に必須となります。

注15:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo2, 3及びデータNo14~20は法人(個人法人区分コード="1")の場合に必須となります。

注16:電話番号は債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo8~10, FAX番号はデータNo11~13を結合した桁数が「11桁以下」になるように入力してください。

注17:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo18~20はデータNo17「代理人支配人または代理人参事で申立て」で「代理人支配人または代理人参事で申立て:指定コード」="1"の場合に必須となります。

注18:債権者情報(補正用)(識別子=#SH)のデータNo22~26はデータNo21「送達場所等の届出」="2"の場合に必須となります。それ以外の場合は、空データを設定してください。

注19:データNo11~13は全ての項目を設定する。またはすべての項目に空データを設定するのいずれかとしてください。

督促手続オンラインシステム CSVデータ仕様

9. CSVデータ項目設定例

1件目=貸金2(債務者2人,商号変更等あり), 2件目=求償6(債務者1人,商号変更等なし)を設定した場合。

行No	No	データNo	CSVデータ項目名	データ設定例	レコード設定例	
1	1	ヘッダ部			[TTOSS]	[TTOSS]
2	2	1	識別子	#HEADER	#HEADER,"1A2B3C4D5E6F7G8H","2"	
	3	2	ユーザID	"1A2B3C4D5E6F7G8H"		
	4	3	申立件数	"2"		
3	5	[RULE]			[RULE]	
4	6	1	識別子	#RULE1	#RULE1,"1","1","1","1","2","1","2","1","0"	
	7	2	ルールNo	"1"		
	8	3	充当方式コード	"1"		
	9	4	日割計算タイプコード	"1"		
	10	5	日割計算方法コード	"2"		
	11	6	初日算入コード	"1"		
	12	7	付利単位コード	"2"		
	13	8	端数処理方法コード	"1"		
	14	9	端数処理契機コード	"0"		
5	15	1	識別子	#RULE2	#RULE2,"1","1","1","1","1","3","1","0"	
	16	2	ルールNo	"1"		
	17	3	充当方式コード	"1"		
	18	4	日割計算タイプコード	"1"		
	19	5	日割計算方法コード	"1"		
	20	6	初日算入コード	"1"		
	21	7	付利単位コード	"3"		
	22	8	端数処理方法コード	"1"		
	23	9	端数処理契機コード	"0"		
6	24	申立書本体部			[001]	[001]
7	25	1	識別子	#XMLAA002	#XMLAA002,"2","1",""	
	26	2	債務者数	"2"		
	27	3	ルールNo(請求の原因1のルールNo)	"1"		
	28	4	ルールNo(不使用)	""		
-	29	共通の債務者情報				
8	30	1	識別子	#S1	#S1,"1","0","〇〇電機","1","1","鈴木 〇雄","	
	31	2	個人法人区分コード	"1"	"1234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 一番地","1"	
	32	3	連帯保証人区分コード	"0"	"2234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 二番地",""	
	33	4	氏名または会社名等	"〇〇電機"	"3234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 三番地","1","1234567"	
	34	5	法人種別名前コード	""	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇五番地","(1-2-34567890)","0"	
	35	6	法人種別名後コード	"1"		
	36	7	代表者役職コード	"1"		
	37	8	代表者氏名	"鈴木 〇雄"		
	38	9	代表者郵便番号	"1234567"		
	39	10	代表者住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 一番地"		
	40	11	管轄裁判所コード	"1"		
	41	12	宛先郵便番号	"2234567"		
	42	13	宛先住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 二番地"		
	43	14	住民票登記簿郵便番号	"3234567"		
	44	15	住民票登記簿住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 三番地"		
	45	16	訴訟係属庁指定有無コード	"1"		
	46	17	訴訟係属庁郵便番号	"1234567"		
	47	18	訴訟係属庁住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇五番地"		
	48	19	整理番号	"(1-2-34567890)"		
	49	20	特別送達方法コード	"0"		
9	50	1	識別子	#S2	#S2,"0","1","鈴木 〇雄","1","1","鈴木 〇雄","	
	51	2	個人法人区分コード	"0"	"2234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 二番地",""	
	52	3	連帯保証人区分コード	"1"	"3234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 三番地","0","",	
	53	4	氏名または会社名等	"鈴木 〇雄"	"(2-2-34567890)","0"	
	54	5	法人種別名前コード	""		
	55	6	法人種別名後コード	""		
	56	7	代表者役職コード	""		
	57	8	代表者氏名	""		
	58	9	代表者郵便番号	""		
	59	10	代表者住所	""		
	60	11	管轄裁判所コード	""		
	61	12	宛先郵便番号	"2234567"		
	62	13	宛先住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 二番地"		
	63	14	住民票登記簿郵便番号	"3234567"		
	64	15	住民票登記簿住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"		
	65	16	訴訟係属庁指定有無コード	"0"		
	66	17	訴訟係属庁郵便番号	""		
	67	18	訴訟係属庁住所	""		
	68	19	整理番号	"(2-2-34567890)"		
	69	20	特別送達方法コード	"0"		
-	70	様式IDごとに個別の申立て情報(請求の原因)				
10	71	1	識別子	#a	#a,"20010820","20","40","20040901","18","29.2","	
	72	2	貸付日または契約日	"20010820"	"1","20040901","20041001","16","20.1","20041101","	
	73	3	一部請求:減額修正残元金	""	"14","17.6","20041201","14.1","20041215","10","7"	
	74	4	一部請求:減額修正残利息及び損害金	""		
	75	5	カード名称	""		
	76	6	利息利率	"20"		
	77	7	遅延損害金利率	"40"		
	78	8	利率変更年月日(1回目)	"20040901"		
	79	9	利率変更後利息利率(1回目)	"18"		
	80	10	利率変更後損害金利率(1回目)	"29.2"		
	81	11	遅滞事由コード	"1"		
	82	12	履行遅滞に陥った日	"20040901"		
	83	13	利率変更年月日(2回目)	"20041001"		
	84	14	利率変更後利息利率(2回目)	"16"		
	85	15	利率変更後損害金利率(2回目)	"20.1"		
	86	16	利率変更年月日(3回目)	"20041101"		
	87	17	利率変更後利息利率(3回目)	"14"		
	88	18	利率変更後損害金利率(3回目)	"17.6"		
	89	19	利率変更年月日(4回目)	"20041201"		
	90	20	利率変更後利息利率(4回目)	"14.1"		
	91	21	利率変更後損害金利率(4回目)	""		
	92	22	利率変更年月日(5回目)	"20041215"		
	93	23	利率変更後利息利率(5回目)	"10"		
	94	24	利率変更後損害金利率(5回目)	"7"		
-	95	様式IDごとの個別申立て情報(無利息期間指定)				
11	96	1	識別子	#g	#g,"20200401","20200401","20200402","20200402","	
	97	2	無利息期間指定開始日(1回目)	"20200401"	"20200503","20200503","",,"",,""	
	98	3	無利息期間指定終了日(1回目)	"20200401"		
	99	4	無利息期間指定開始日(2回目)	"20200402"		

行No	No	データNo	CSVデータ項目名	データ設定例	レコード設定例
	100	5	無利息期間指定終了日(2回目)	"20200402"	
	101	6	無利息期間指定開始日(3回目)	"20200503"	
	102	7	無利息期間指定終了日(3回目)	"20200503"	
	103	8	無利息期間指定開始日(4回目)	"	
	104	9	無利息期間指定終了日(4回目)	"	
	105	10	無利息期間指定開始日(5回目)	"	
	106	11	無利息期間指定終了日(5回目)	"	
-	107		様式IDごとに共通の申立て情報(商号変更等)		
	12	1	識別子	#b	#b,"1","〇〇電工","20010901"
	109	2	商号等変更事由コード	"1"	
	110	3	商号等変更内容(新商号または譲渡人名等)	"〇〇電工"	
	111	4	商号等変更日	"20010901"	
	112		様式IDごとに共通の申立て情報(商号変更等)		
	13	1	識別子	#b	#b,"1","〇〇電工","20010901"
	114	2	商号等変更事由コード	"1"	
	115	3	商号等変更内容(新商号または譲渡人名等)	"〇〇電工"	
	116	4	商号等変更日	"20010901"	
	117		計算書:貸金型(1~100繰り返し,債務者一人の場合は150まで)		
	14	1	識別子	#h	#h,"20010820","8000000",""
	119	2	年月日	"20010820"	
	120	3	貸付額	"8000000"	
	121	4	支払済み額	"	
	122	5	計算区分コード	"	
	15	1	識別子	#h	#h,"20010830","1200000",""
	124	2	年月日	"20010830"	
	125	3	貸付額	"1200000"	
	126	4	支払済み額	"	
	127	5	計算区分コード	"	
	16	1	識別子	#h	#h,"20010901","500000",""
	129	2	年月日	"20010901"	
	130	3	貸付額	"	
	131	4	支払済み額	"500000"	
	132	5	計算区分コード	"	
	17	1	識別子	#h	#h,"20011001","500000",""
	134	2	年月日	"20011001"	
	135	3	貸付額	"	
	136	4	支払済み額	"500000"	
	137	5	計算区分コード	"	
	18		[002]		[002]
	19	1	識別子	#XMLAA013	#XMLAA013,"1",""
	140	2	債務者数	"1"	
	141	3	ルールNo(不使用)	"	
	142	4	ルールNo(不使用)	"	
-	143		共通の債務者情報		
	20	1	識別子	#S1	#S1,"1","1","〇〇電機","1","1","鈴木 〇雄","1234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 一番地","1","2234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 二番地","3234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 三番地","1","1234567","東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地","(1-2-34567890)","0"
	145	2	個人法人区分コード	"1"	
	146	3	連帯保証人区分コード	"1"	
	147	4	氏名または会社名等	"〇〇電機"	
	148	5	法人種別名前コード	"	
	149	6	法人種別名後コード	"1"	
	150	7	代表者役職コード	"1"	
	151	8	代表者氏名	"鈴木 〇雄"	
	152	9	代表者郵便番号	"1234567"	
	153	10	代表者住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 一番地"	
	154	11	管轄裁判所コード	"1"	
	155	12	宛先郵便番号	"2234567"	
	156	13	宛先住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 二番地"	
	157	14	住民票登記簿郵便番号	"3234567"	
	158	15	住民票登記簿住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 三番地"	
	159	16	訴訟係属庁指定有無コード	"1"	
	160	17	訴訟係属庁郵便番号	"1234567"	
	161	18	訴訟係属庁住所	"東京都〇〇〇〇区〇〇 〇〇番地"	
	162	19	整理番号	"(1-2-34567890)"	
	163	20	特別送達方法コード	"0"	
-	164		共通の債務者情報(申立外)		
	21	1	識別子	#S0	#S0,"佐藤 〇雄"
	166	2	申立外債務者氏名	"佐藤 〇雄"	
-	167		様式IDごとに個別の申立て情報(請求の原因)		
	22	1	識別子	#a	#a,"20020901","90000","〇〇商事株式会社","500000","5","10","14.6","200000","150000","50000","4","20040418"
	169	2	契約日	"20000901"	
	170	3	一部請求:減額修正残金	"	
	171	4	一部請求:減額修正残損害金	"	
	172	5	貸主	"〇〇商事株式会社"	
	173	6	極度額	"500000"	
	174	7	貸付金の利息利率	"5"	
	175	8	貸付金の遅延損害金利率	"10"	
	176	9	求償金の遅延損害金利率	"14.6"	
	177	10	残元金	"200000"	
	178	11	残利息・損害金の合計額	"15000"	
	179	12	一部返済:相殺金	"50000"	
	180	13	遅滞事由コード	"4"	
	181	14	返済期限等	"20040418"	
-	182		様式IDごとに個別の申立て情報(請求の原因)		
	183	1	識別子	#c	#c,"20040518","7000","20040901","30000","20040901","142000"
	184	2	代位弁済日	"20040518"	
	185	3	代位弁済額に対する損害金額	"7000"	
	186	4	代位弁済額に対する損害金計算の終期	"20040901"	
	187	5	代位弁済額に対する一部返済:支払済み額	"30000"	
	188	6	代位弁済額に対する一部返済:最後に支払った日	"20040901"	
	189	7	代位弁済額に対する残金	"142000"	
23	184	フッタ部	[EOF]		[EOF]